

画面で見るマニュアル

無線LANルーター
WN-G300R3



使用前の
前に

設置・無線
接続

いろいろな
設定

設定画面の
リファレンス

仕様

困ったときは

もくじ

ご使用の前に	4	いろいろな設定	62
安全のために.....	5	設定画面の開き方.....	63
使用上のご注意.....	7	スマートフォン/タブレットの場合.....	64
設置・無線接続	9	Windowsの場合.....	65
Step1 設置する.....	11	Mac OSの場合.....	66
Step2 無線LANの接続設定をする.....	12	アクセスポイントとして使用する方法.....	67
パソコンを接続する場合.....	13	アクセスポイントモードに切り替える方法.....	67
Windows 10の場合.....	13	ルーターモードに切り替える方法.....	68
Windows 8の場合.....	15	無線LAN設定 (SSID・暗号化設定) の変更手順....	69
Windows 7の場合.....	18	ポートの開放手順.....	73
Windows Vistaの場合.....	20	ECOモードの設定方法.....	75
Mac OSの場合.....	23	ファームウェアのバージョンアップ方法.....	77
外付けの無線LAN子機を接続する場合.....	25	出荷時設定に戻す方法.....	78
有線LAN接続する場合.....	26	リセットボタンで戻す方法.....	78
スマートフォン/タブレットを接続する場合.....	27	設定画面で戻す方法.....	79
iPhone/iPad/iPod touchの場合.....	27	設定画面のリファレンス	80
Androidの場合.....	30	ステータス.....	81
ゲーム機を接続する場合.....	34	かんたん接続.....	82
ニンテンドー3DSの場合.....	34	インターネット.....	83
ニンテンドーDSiの場合 (WPS接続の場合).....	37	LAN設定.....	84
ニンテンドーDSiの場合 (アクセスポイントを検索して設定する場合)....	39	IPアドレス設定.....	84
ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合.....	41	DHCP.....	84
Wiiの場合.....	43	無線設定.....	85
PS Vitaの場合.....	46	基本設定.....	85
PSPの場合.....	48	暗号化.....	86
PS4の場合.....	50	詳細設定.....	87
PS3の場合.....	52	フィルター.....	87
Xbox 360の場合.....	54	WPS.....	88
Step3 インターネットに接続する.....	57	クライアントリスト.....	88
Wi-Fi設定をコピーする.....	59	セキュリティ.....	89
Wi-Fi設定コピー機能とは.....	59	パススルー.....	89
Wi-Fi設定をコピーする.....	60	DMZ.....	89
		DoS.....	89

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ECOモード	90
詳細設定	91
ポートの開放	91
UPnP	91
リダイレクト	91
ファミリースマイル	92
ファミリースマイル	92
URLフィルター	93
ブロックログ	93
システム設定	94
パスワード	94
時刻の設定	94
ログ	94
ファームウェア	94
バックアップ	95
初期化	95
仕様	96
各部の名前と機能	97
動作環境/仕様	98
動作環境	98
仕様	98
困ったときには	100
困ったときには	101
インターネット接続時のトラブル	102
無線LANに関するトラブル	105
Wi-Fi設定コピー機能に関するトラブル	106
設定画面に関するトラブル	107
その他のトラブル	109
アフターサービスについて	115
お問い合わせについて	115
修理について	116

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ご使用の前に

安全のために.....	5 ページ
使用上のご注意.....	7 ページ

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
 警告	この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

 禁止
 指示を守る

危険

-  本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、やけど、故障の原因になります。

警告

-  雷が鳴り出したら本製品や電源コードに触れない
感電の原因になります。
-  煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する
コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
-  ACアダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上には置かない。
・万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
-  本製品を飛行機の中で使用しない
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。
-  本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。
-  ペースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の近くで使用しない
ペースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。
-  故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

警告 (つづき)

1 使用の前に

設置・無線接続

つぎの様な設定

設定画面のシリアリス

仕様

困ったときには

電源 (ACアダプター・コード・プラグ) について

-  ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。
-  AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない
発熱、火災の恐れがあります。
-  電源コード、ACアダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードや給電ケーブルの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
-  ゆるいコンセントにつながらない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。
根元まで差し込んでみてもゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。
-  電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
-  添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながらない
添付の電源コードおよび AC アダプターは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。
-  コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トラッキング現象)
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
-  煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
-  じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。
-  熱器具のそばに配線しない
電源コードの被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。
-  テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量 (「1500W」などの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

注意

-  本製品を踏まない
破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
 -  長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。
- 電源 (ACアダプター・コード・プラグ) について

 -  人が通行する場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- ・メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

ご使用の前に

設置・無線接続

ご正確な設定

設定画面のシリアルズ

仕様

困ったときには

使用上のご注意

■ 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。

- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■ 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。

ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■ 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待つてから電源を入れてください。

■ IEEE802.11n (2.4GHz) 、IEEE802.11b、IEEE802.11gで通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

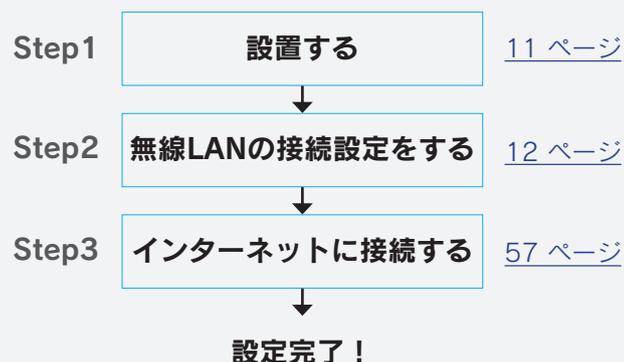
設置・無線接続

Step1 設置する	11 ページ
Step2 無線LANの接続設定をする	12 ページ
Step3 インターネットに接続する	57 ページ
Wi-Fi設定をコピーする	59 ページ

接続前にセットアップ手順を確認する

ご利用になる状況を以下より選び、最適なセットアップ手順へお進みください。

▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合



※ ゲーム機の接続設定をする場合は、パソコンまたはスマートフォンでの接続設定が完了した後におこなってください。

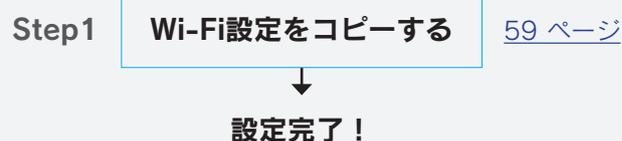
▼ 既存の無線LANルーターと入れ替える場合

既存の無線LANルーターを取り外し、本製品に入れ替えて使用する場合、Wi-Fi設定コピー機能を利用して設定するとこれまで利用していた端末（パソコン、スマートフォン等）を再度設定し直す必要がなく便利です。

※ Wi-Fi設定コピー機能とは、既存の無線LANルーターの無線設定情報（SSIDと暗号キー）を、本製品の [Copy SSID] にコピーする機能です。

※ ただし以下の場合にはWi-Fi設定コピー機能で無線LANの接続設定がおこなえないため、左記「初めて無線LANルーターを設置する場合」の手順で設定してください。

- ・新しい端末を追加する場合
- ・既存の無線LANルーターの暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合
- ・1番目のSSID以外につないでいた端末をつなぐ場合
- ・既存の無線LANルーターにWPSボタンがない場合



ご利用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

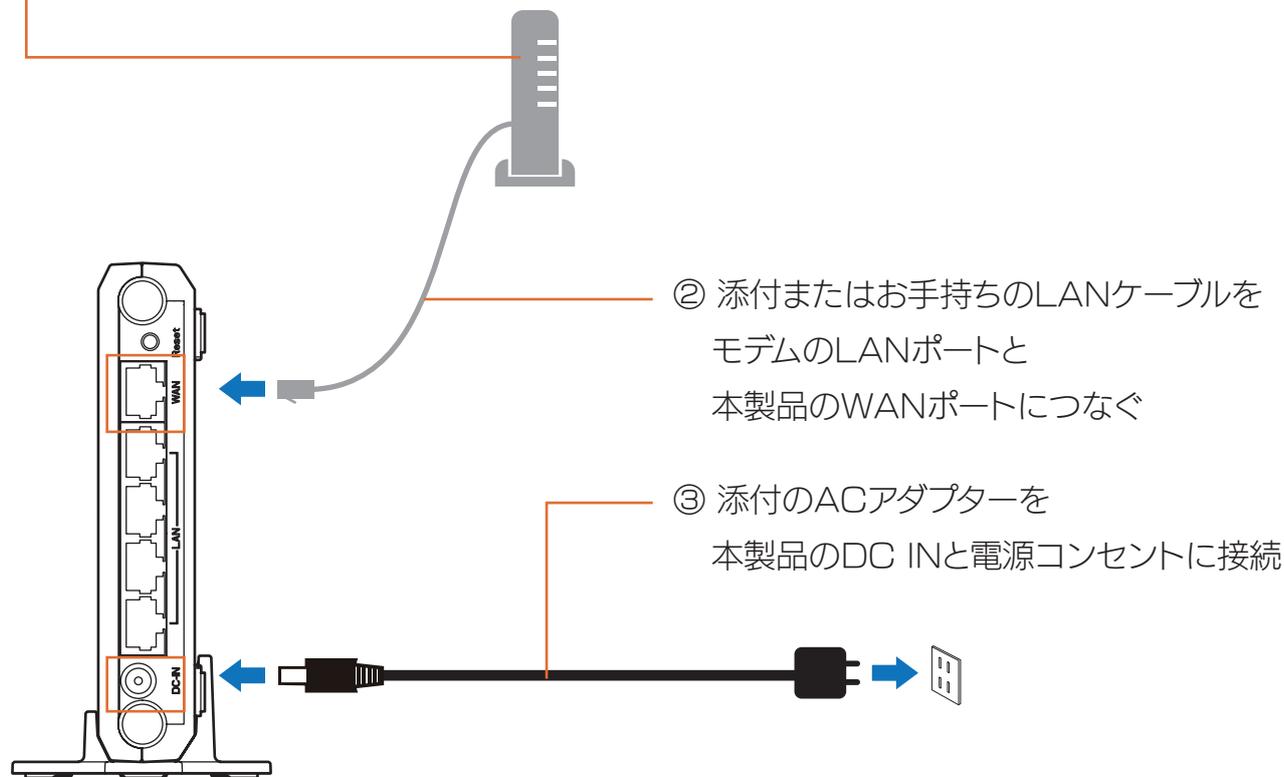
仕様

困ったときには

Step1 設置する

1 ① モデムの電源を1分以上切り、電源を入れ直す

※ ご利用のモデムによっては 30 分以上電源を切る必要があります。



以上で本製品の設置は完了です。

次に[「Step2 無線LANの接続設定をする」12 ページ](#)へお進みください。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Step2 無線LANの接続設定をする

接続する無線LAN子機の手順をご覧ください。

パソコンを接続する場合

Windows 10の場合.....	13 ページ
Windows 8の場合.....	15 ページ
Windows 7の場合.....	18 ページ
Windows Vistaの場合.....	20 ページ
Mac OSの場合.....	23 ページ
外付けの無線LAN子機を接続する場合.....	25 ページ
有線LAN接続する場合.....	26 ページ

スマートフォン/タブレットを接続する場合

iPhone/iPad/iPod touchの場合.....	27 ページ
▼かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合.....	27 ページ
▼設定メニューで接続する場合.....	29 ページ
Androidの場合.....	30 ページ
▼かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合.....	30 ページ
▼WPS接続する場合.....	31 ページ
▼アクセスポイントを検索して接続する場合.....	33 ページ

ゲーム機を接続する場合

ニンテンドー3DSの場合.....	34 ページ
ニンテンドーDSiの場合 (WPS接続の場合).....	37 ページ
ニンテンドーDSiの場合 (アクセスポイントを検索して設定する場合).....	39 ページ
ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合.....	41 ページ
Wiiの場合.....	43 ページ
PS Vitaの場合.....	46 ページ
PSPの場合.....	48 ページ
PS4の場合.....	50 ページ
PS3の場合.....	52 ページ
Xbox 360の場合.....	54 ページ

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のメンテナンス

仕様

困ったときには

パソコンを接続する場合

Windows 10 の場合

パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1  無線のアイコンをクリック

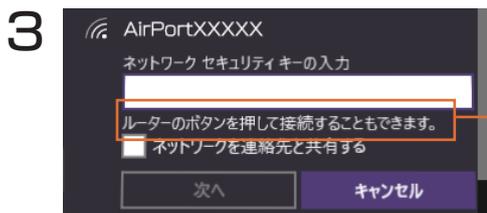
2 ① [AirPortXXXXX] を選択



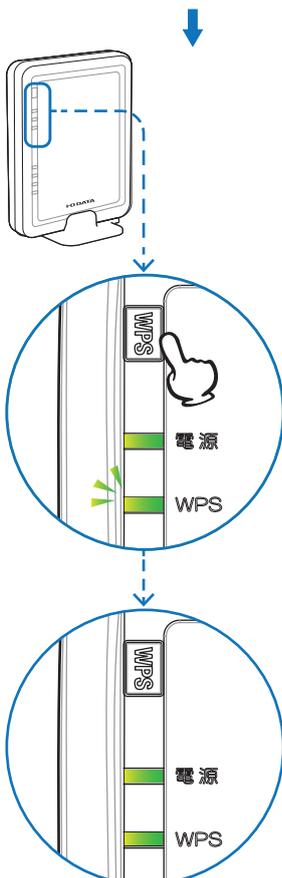
② [接続] をクリック



- ※ “XXXXX” は機器により異なります。
- ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN 出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。



① 「ルーターのボタンを押して接続することもできます。」のメッセージを確認

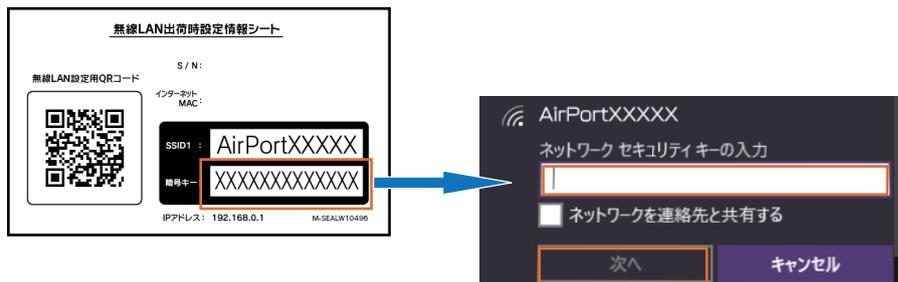


② 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し (約3秒)

③ WPSランプが点灯に変わるまで待つ (数秒～最長2分)

設定が完了しない場合、または「ルーターのボタンを押しても接続できます」のメッセージが表示されない場合

本製品添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載している暗号キー（13桁）を入力し、[次へ]をクリックしてください。



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

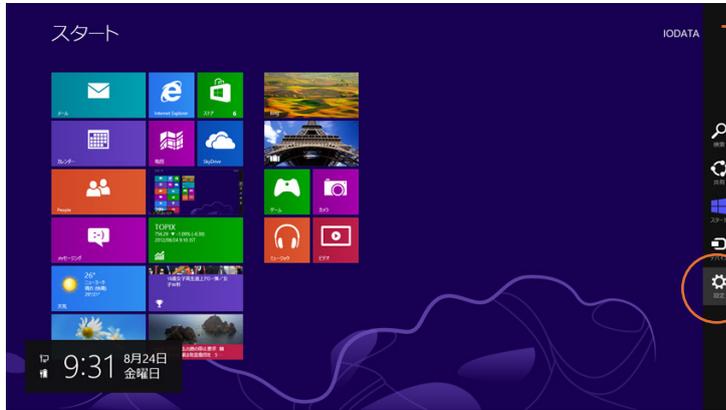
仕様

困ったときには

Windows 8 の場合

パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1 ① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示



② [設定]をクリック

2 無線のアイコンをクリック



3 ネットワーク



① [AirPortXXXXX]を選択



※ “XXXXX” は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN 出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [接続]をクリック

「使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

4



① 「ルーターのボタンを押しても接続できます。」のメッセージを確認



② 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し（約3秒）



③ WPSランプが点灯に変わるまで待つ（数秒～最長2分）

設定が完了しない場合、または「ルーターのボタンを押しても接続できます」のメッセージが表示されない場合

本製品添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載している暗号キー（13桁）を入力し、[次へ]をクリックしてください。



使用前の

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

- 5  「このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか?」の画面または「PCの共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか?」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック
- 6  自動的にWebブラウザが起動した場合は、[アクセスを有効にする]をクリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

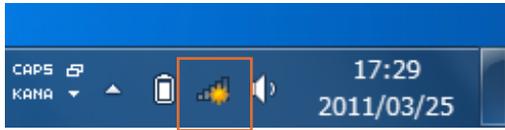
仕様

困ったときには

Windows 7 の場合

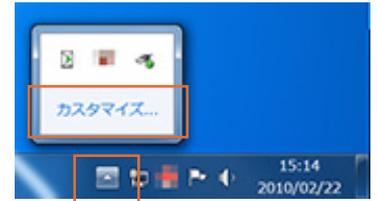
パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1 画面右下のタスクトレイにある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック



タスクトレイに「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」が表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを表示してください

- ① タスクトレイにある三角形のアイコンをクリックします。
- ② [カスタマイズ...]をクリックします。
- ③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ [OK]をクリックします。



2



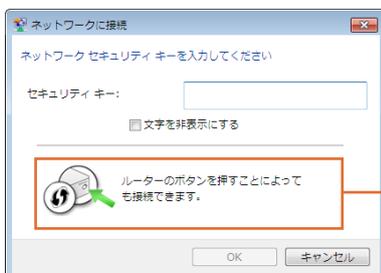
① [AirPortXXXXX]を選択



- ※ “XXXXX” は機器により異なります。
- ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN 出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [接続]をクリック

3



「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」のメッセージを確認

1使用の前に

設置・無線接続

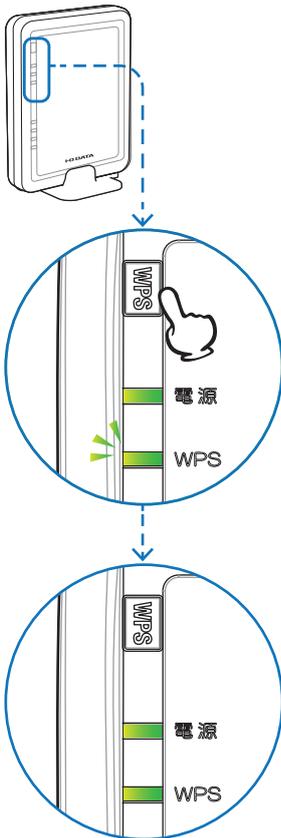
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

4



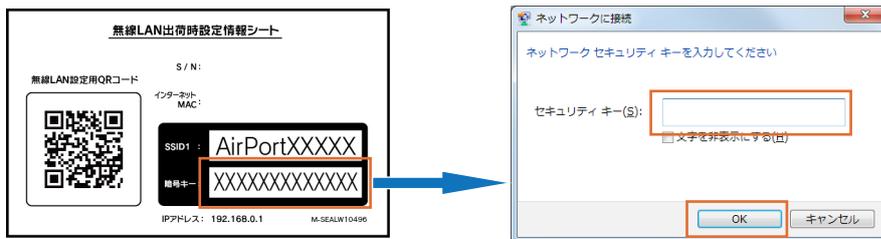
① 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)

② WPSランプが点灯に変わるまで待つ
(数秒～最長2分)

⇒しばらくお待ちください。

設定が完了すると自動的に画面が消えます。

設定が完了しない場合、または「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」のメッセージが表示されない場合
[セキュリティキー]に本製品添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載の[暗号キー](13桁)を入力し、[OK]をクリックしてください。



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

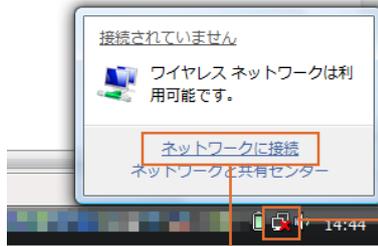
仕様

困ったときには

Windows Vista の場合

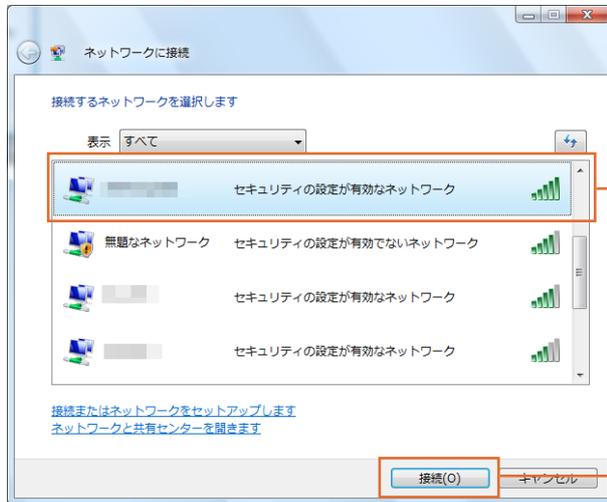
パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

1



- ① 画面右下のタスクトレイにある
[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]  をクリック
- ② [ネットワークに接続]をクリック

2



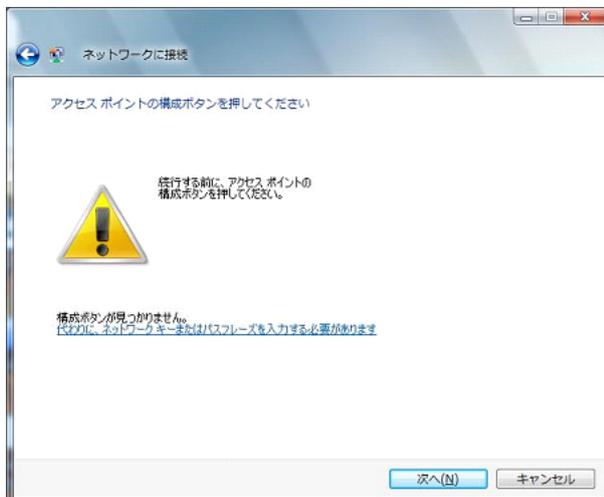
① [AirPortXXXXX]を選択



- ※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [接続]をクリック

3 以下の画面が表示されたことを確認



使用前に

設置・無線接続

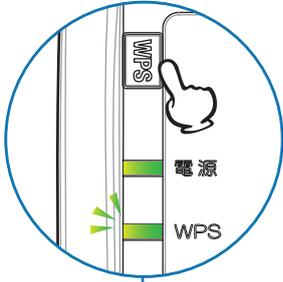
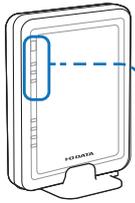
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

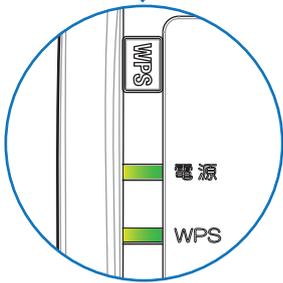
仕様

困ったときには

4



① 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)



② WPSランプが点灯に変わるまで待つ
(数秒～最長2分)

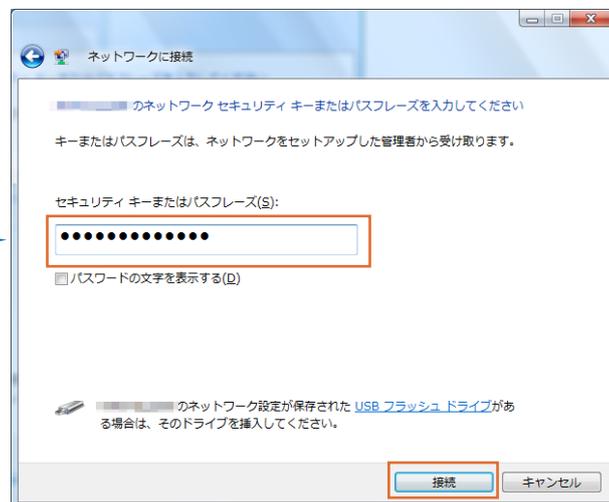
⇒しばらくお待ちください。

設定が完了すると自動的に画面が消えます。

設定が完了しない場合、または無線LAN子機がWPSに対応していない場合

[セキュリティキー]に本製品添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載の[暗号キー](13桁)を入力し、[接続]をクリックしてください。

※ 設定が完了しない場合は、[代わりに、ネットワークキーまたは...]をクリックすると以下の画面が表示されます。



1 使用の前に

設置・無線接続

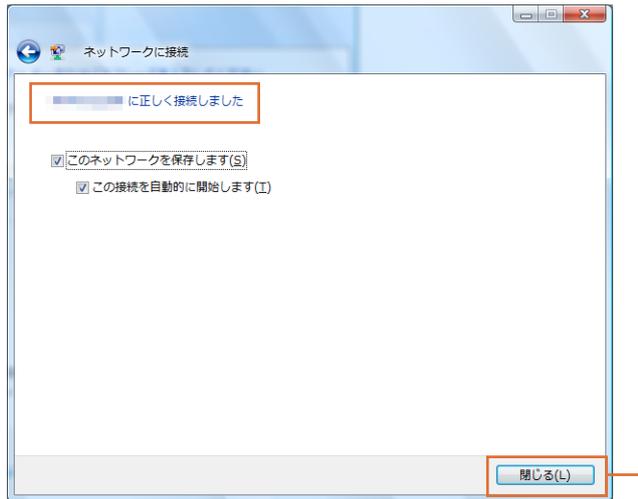
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

5 [正常に接続しました]が表示されたら、[閉じる]をクリック



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Mac OS の場合

※ 画面例 : Mac OS 10.9

パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

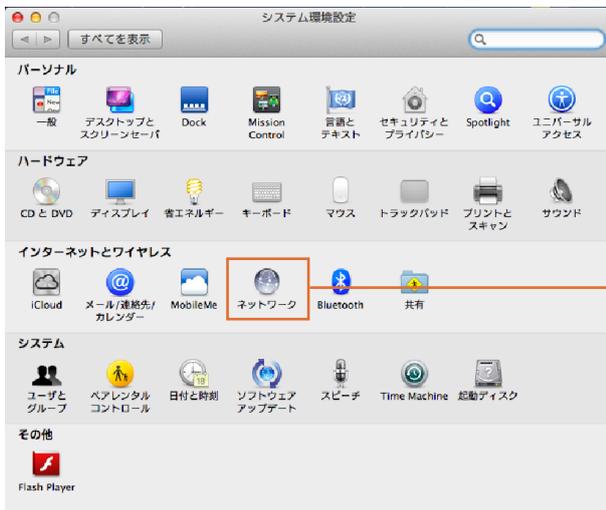
1 画面左上のアップルメニューをクリック



② [システム環境設定]をクリック

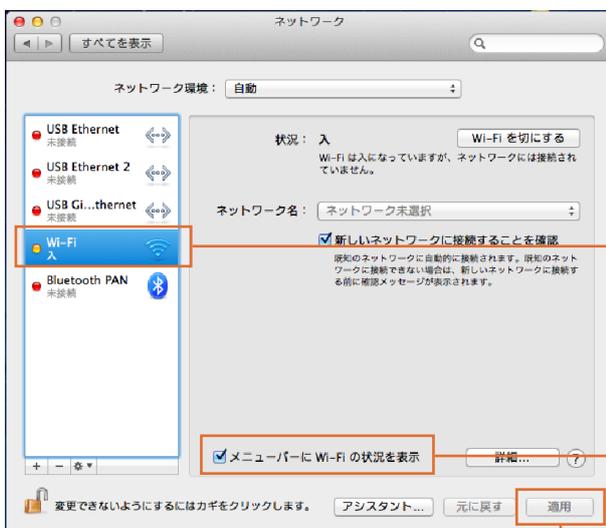
※ Dock の「システム環境設定」をクリックし、起動することもできます。

2



[ネットワーク]をクリック

3



① 画面左側の [Wi-Fi] をクリック

② 「メニューバーに Wi-Fi の状況を表示」にチェック

③ [適用] をクリック

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

4  ① メニューバーに表示されているWi-Fiアイコンをクリック

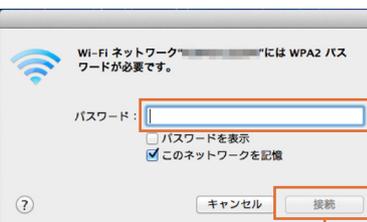
 ② [AirPortXXXXX]を選択



※ “XXXXX” は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

アイコンが「切」の状態になっている場合

[Wi-Fiを入にする]を選び、有効にします。

5  ① 本製品の[暗号キー] (13桁)を入力

※ 暗号キーは、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [接続]をクリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

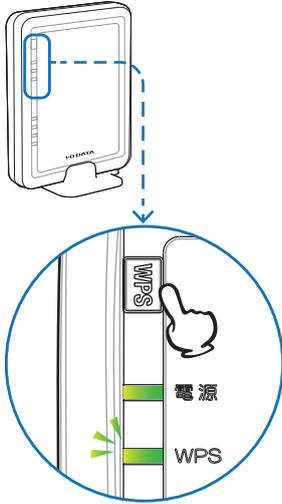
困ったときには

外付けの無線LAN子機を接続する場合

1 無線LAN子機のドライバやユーティリティソフトをインストールします。

※ 詳しくは無線LAN子機の取扱説明書をご覧ください。

2

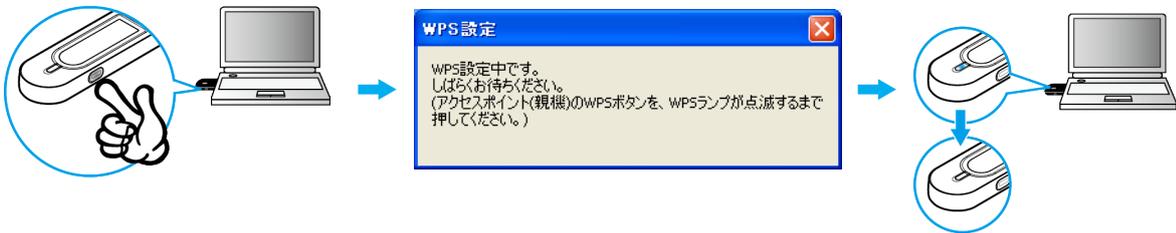


① 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)

3 ① 「WPS設定中です」の画面が表示されるまで子機のWPSボタンを押す

(例：弊社製 WN-AG300U の場合)

② WPSボタンから手を離し、子機のWPSランプが消えるまで待つ



⇒しばらくお待ちください。

設定が完了すると自動的に画面が消えます。

以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

WPS ボタンで接続ができない場合

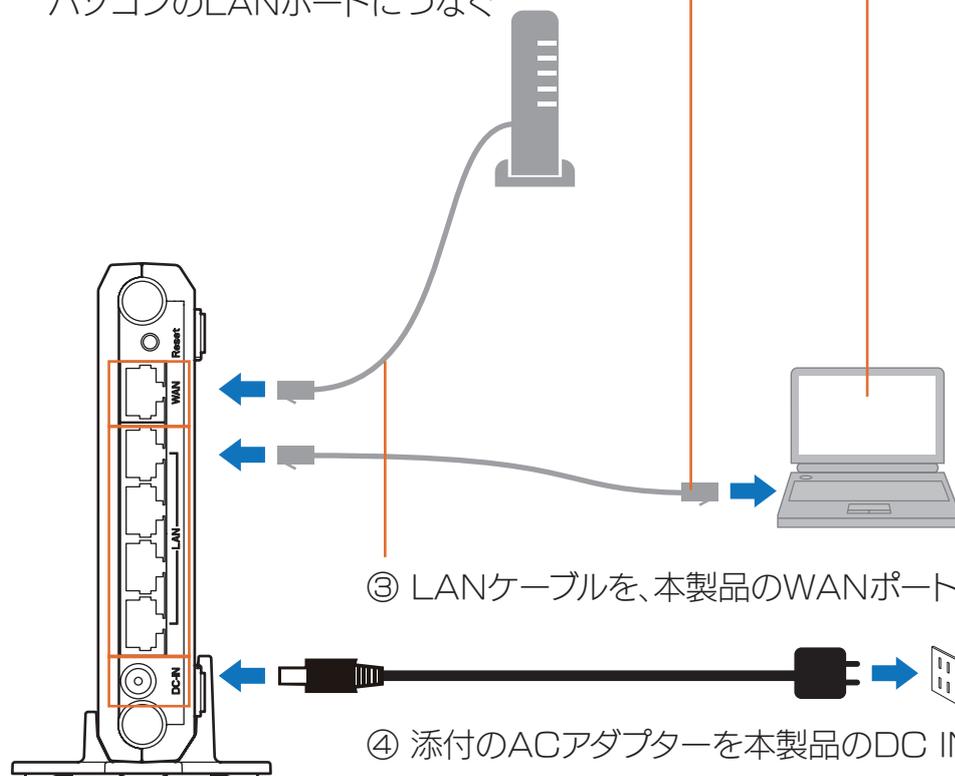
各OSの手順を参考に、接続してください。

•Windows 10の場合	13 ページ
•Windows 8の場合	15 ページ
•Windows 7の場合	18 ページ
•Windows Vistaの場合	20 ページ
•Mac OSの場合	23 ページ

有線 LAN 接続する場合

1 ① パソコンの電源を切る

② LANケーブルを、
本製品のLANポート(1~4)のいずれかと、
パソコンのLANポートにつなぐ



③ LANケーブルを、本製品のWANポートと、モデムにつなぐ

④ 添付のACアダプターを本製品のDC INと電源コンセントに接続

⑤ パソコンの電源を入れる

以上で接続は完了です。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

スマートフォン/タブレットを接続する場合

iPhone/iPad/iPod touch の場合

▼かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』（無料）をインストールし、設定します。

- 1 右のQRコードを読み込むか、AppStoreから[QRコネクト]を検索しインストールする
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。



AppStore に接続できない場合

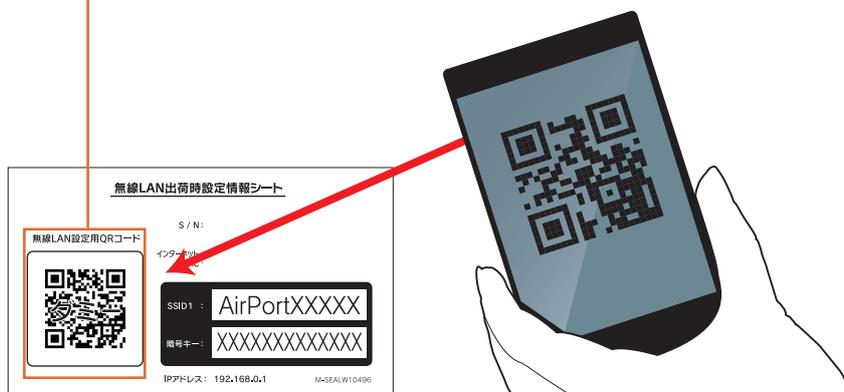
「▼設定メニューで接続する場合」29 ページの手順で接続してください。

- 2 インストールした[QRコネクト]  を開く



① [読み取り開始]をタップ

② 添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載のQRコードを読み取り範囲内にかざす



1 使用の前に

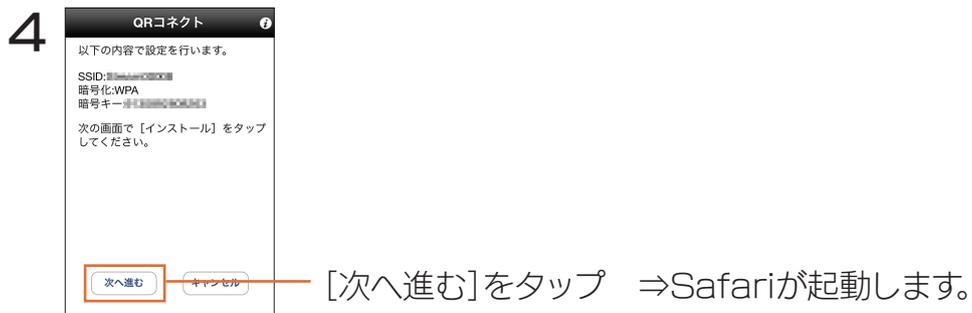
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには



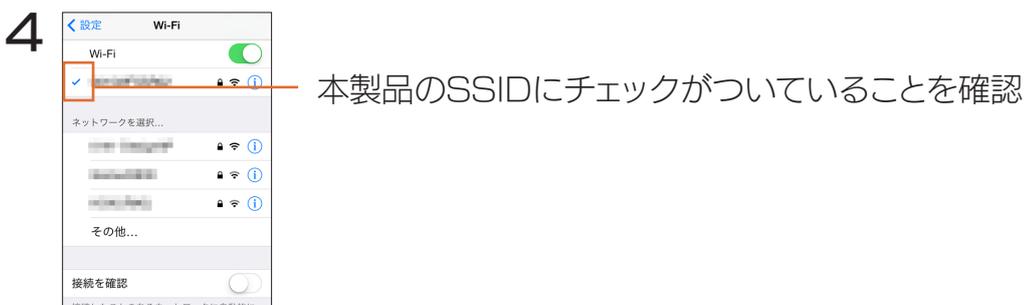
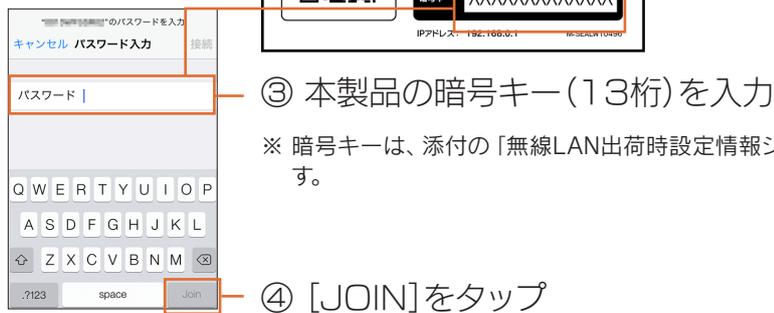
以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[\[Step3 インターネットに接続する\]57 ページ](#)へお進みください。

▼設定メニューで接続する場合



※ “XXXXX” は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に「[Step3 インターネットに接続する](#)」57 ページへお進みください。

Android の場合

▼かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』（無料）をインストールし、設定します。

- 1 右のQRコードを読み込むか、Playストア(Google Play)またはAndroid マーケットから[QRコネクト]を検索し、インストールする
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

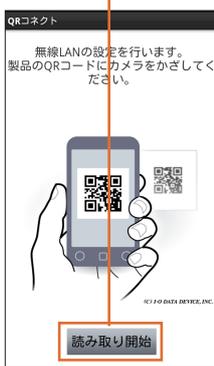


Play ストア (Google Play) または Android マーケットに接続できない場合

「▼アクセスポイントを検索して接続する場合」33 ページの手順で接続してください。

- 2 インストールした[QRコネクト]  を開く

- 3 ① [読み取り開始]をタップ ② 添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載のQRコードを読み取り範囲内にかざす



- 4 [OK]をタップ

- 5 [OK]をタップ

以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に「[Step3 インターネットに接続する](#)」57 ページへお進みください。

▼WPS接続する場合

※ 以下は例です。ご利用の Android 端末により画面は異なります。

1 ホーム画面から[MENU]→[無線ネットワーク]→[Wi-Fi設定]の順にタップ



2 [Wi-Fi]にチェック



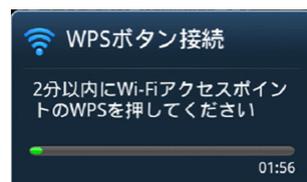
3 [WPSボタン接続]をタップ



画面はご利用の Android 端末により異なります

[WPSボタン接続]ではなく、[Wi-Fiカンタン登録]という項目になっている機種もあります。
その場合、[Wi-Fiカンタン登録]をタップした後、[WPS方式]をタップします。

4 以下の画面が表示されたことを確認



ご利用の前に

設置・無線接続

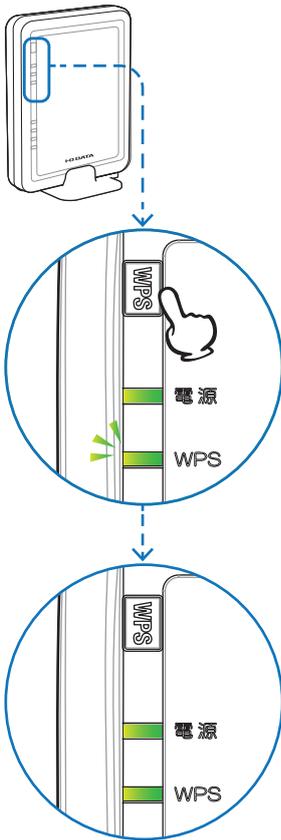
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

5



① 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)

② WPSランプが点灯に変わるまで待つ
(数秒～最長2分)

⇒しばらくお待ちください。

設定が完了すると自動的に画面が消えます。

設定が完了しない場合

しばらく待っても画面が消えない場合は、「▼アクセスポイントを検索して接続する場合」33 ページの手順で接続してください。

6 本製品のSSIDの下に「接続」の文字が表示されていることを確認



※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に「Step3 インターネットに接続する」57 ページへお進みください。

使用前の
前に

設置・無線
接続

いろいろな
設定

設定画面の
リファレンス

仕様

困った
ときには

▼アクセスポイントを検索して接続する場合

1 ホーム画面から[設定]をタップ



3

① [Wi-Fi]が[オフ]になっている場合は、[オン]にする
② [AirPortXXXXX]を選択

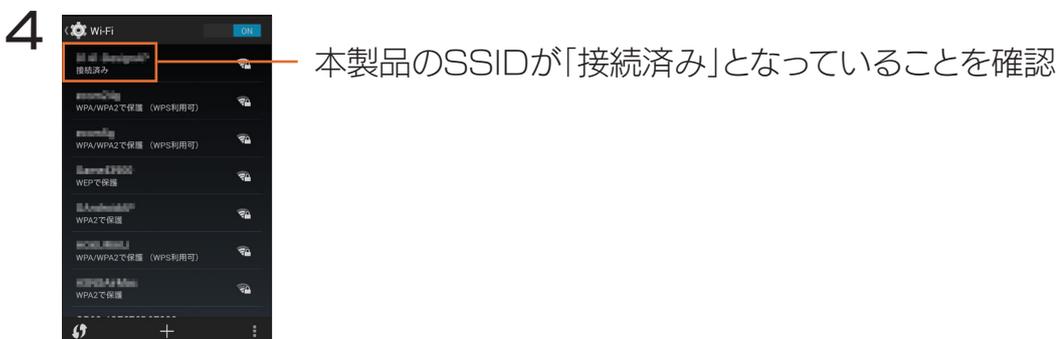


※ “XXXXX” は機器により異なります。
※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。



※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

④ [接続]をタップ



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)へお進みください。

ご利用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ゲーム機を接続する場合

ニンテンドー 3DS の場合

- 1



HOMEメニューから [設定] をタッチ
- 2



[インターネット設定] をタッチ
- 3



[インターネット接続設定] をタッチ
- 4



[接続先の登録] をタッチ
- 5



[自分で設定する] をタッチ

ご使用の前に

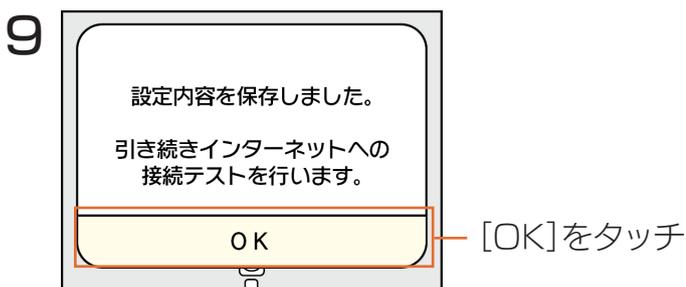
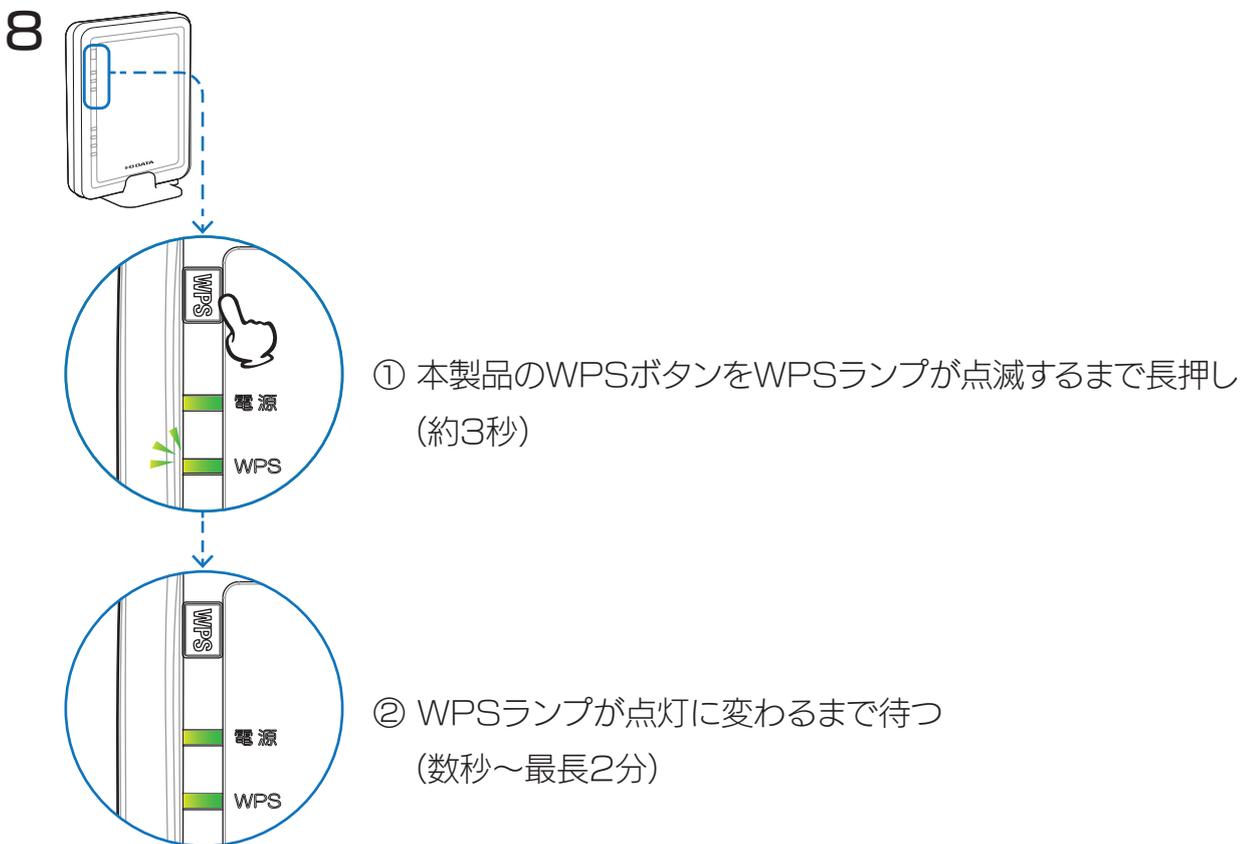
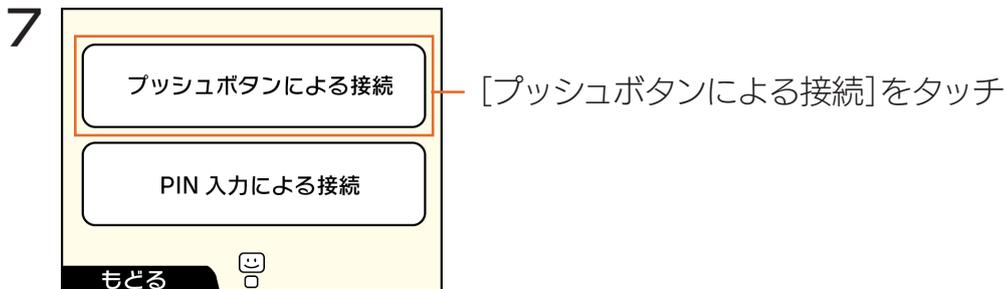
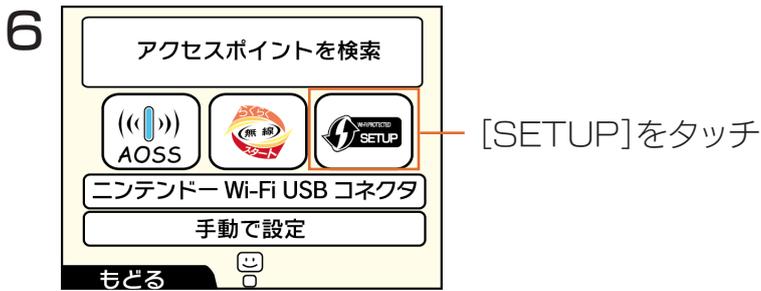
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

接続できない場合（アクセスポイントを検索して設定する方法）

以下の手順で接続してください。

- ① 34 ページ手順1～5の操作をします。
- ② [アクセスポイントを検索]をタッチします。



- ③ [AirPortXXXXX]をタッチします。
 ※ “XXXXX” は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。



- ④ 添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載の暗号キー（13桁）を入力し、[決定]ボタンをタッチします。



- ⑤ [OK]をタッチします。
- ⑥ [OK]をタッチします。

インターネットへの接続テストが始まります。

接続テストに成功したら設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

1 使用の前に

設置・無線接続

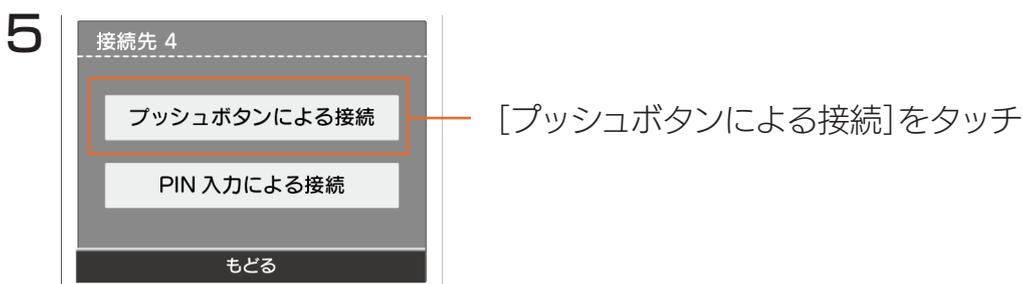
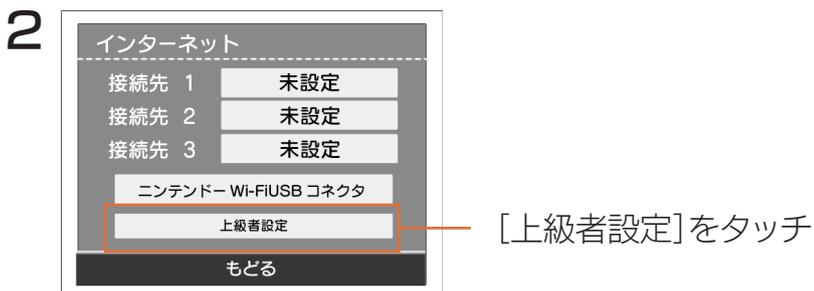
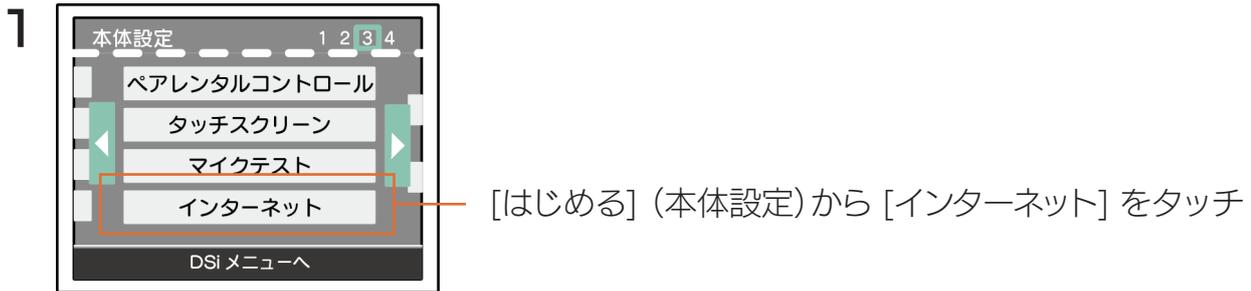
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ニンテンドーDSiの場合（WPS接続の場合）



「使用の前に

設置・無線接続

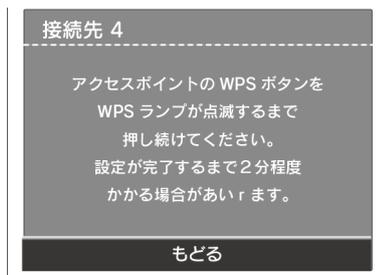
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

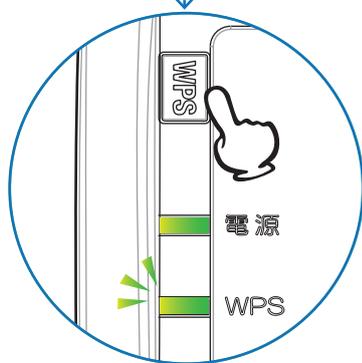
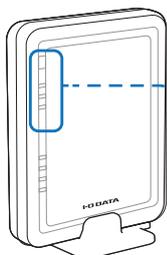
仕様

困ったときには

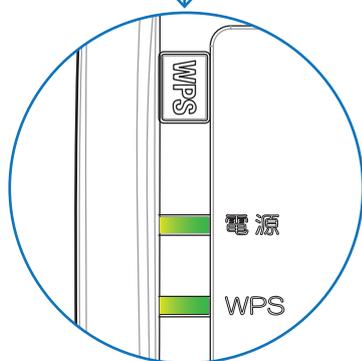
6



① 左の画面が表示されたことを確認



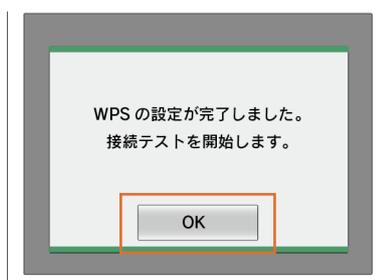
② 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し(約3秒)



③ WPSランプが点灯に変わるまで待つ(数秒～最長2分)

7

「WPSの設定が完了しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[OK]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

ニンテンドー DSi の場合（アクセスポイントを検索して設定する場合）

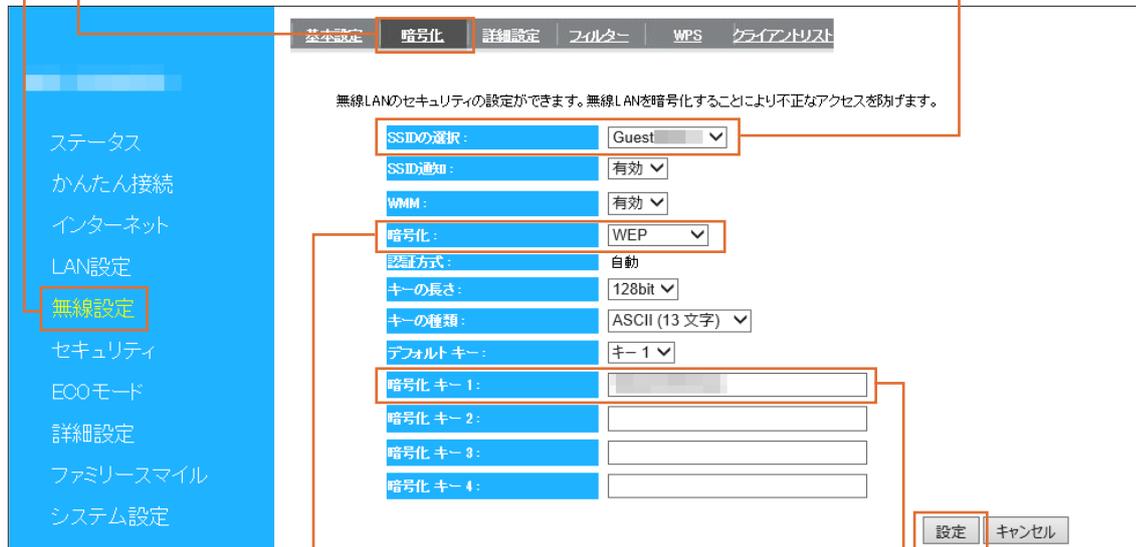
1 設定画面を開く（「設定画面の開き方」63 ページ参照）

2 ① [無線設定] をクリック

② [暗号化] タブをクリック

③ [GuestXXXXX] を選択

※ "XXXXX" は機器により異なります。

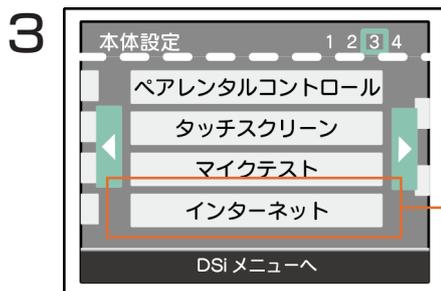


④ [WEP] を選択

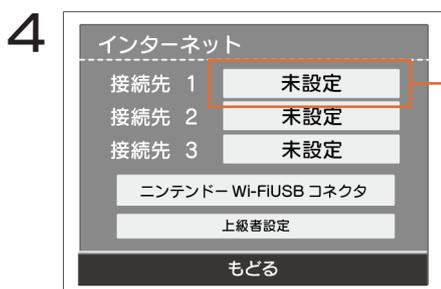
⑤ [暗号化キー] をメモする

⑥ クリック

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。
元の画面に戻ったら設定は完了です。



[はじめる] (本体設定) から [インターネット] をタッチ



接続先 1 ~ 3 の中から「未設定」の一つをタッチ

1 使用の前に

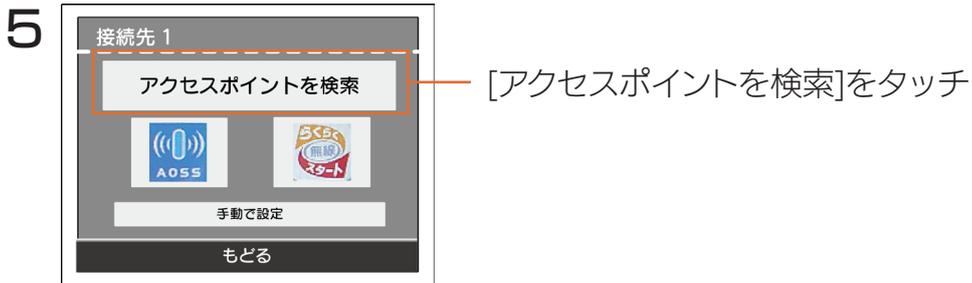
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

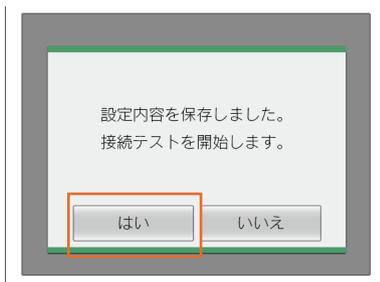
仕様

困ったときには



7 手順2でメモした暗号キー(13桁)を入力し、[決定]をタッチ

8 「設定内容をセーブしました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[はい]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

ニンテンドー DS Lite/ ニンテンドー DS の場合

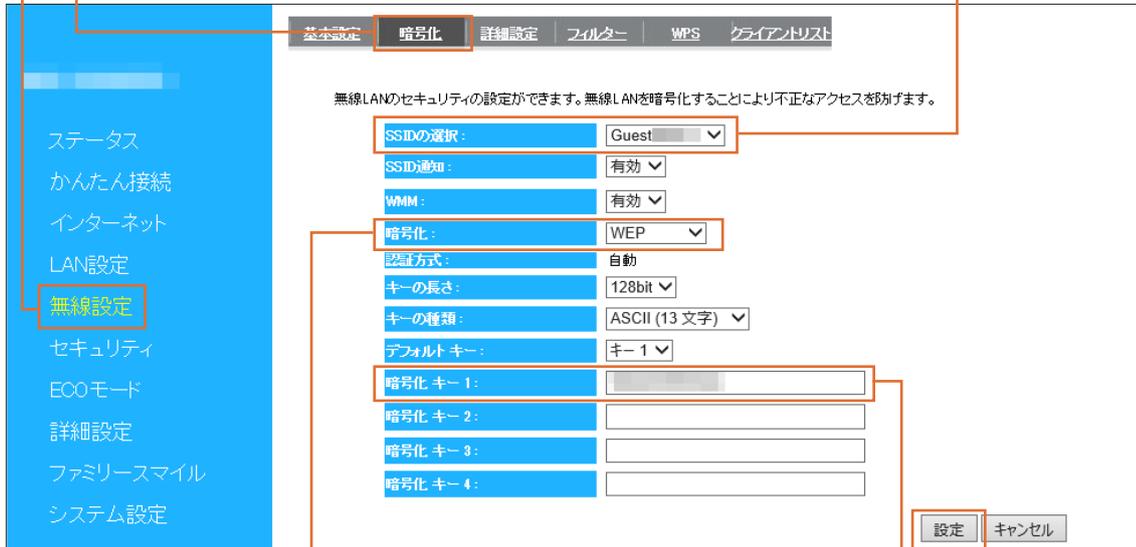
1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2 ① [無線設定]をクリック

② [暗号化]タブをクリック

③ [GuestXXXXX]を選択

※ "XXXXX" は機器により異なります。



④ [WEP]を選択

⑤ [暗号化キー]をメモする

⑥ クリック

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。
元の画面に戻ったら設定は完了です。

3 インターネット通信サービス対応のソフトを起動し、Wi-Fiコネクション設定画面を起動する

※ 詳しくは、各ソフトの取扱説明書をご覧ください。

4



1 使用の前に

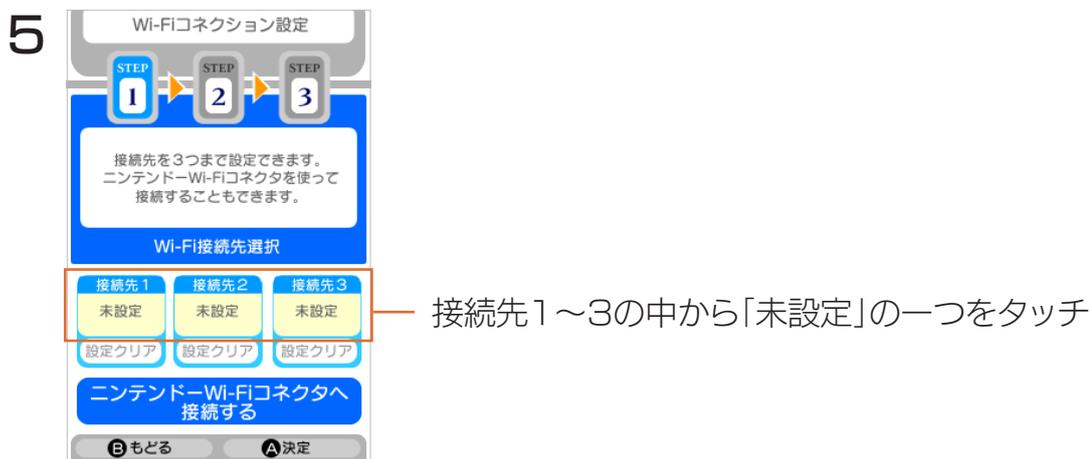
設置・無線接続

いろいろな設定

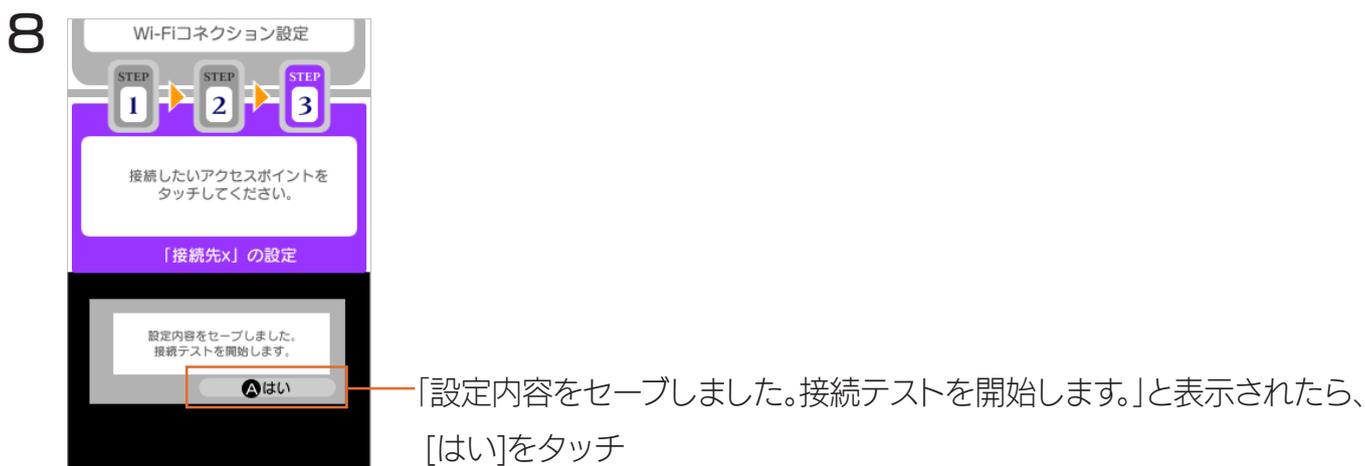
設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには



7 手順2でメモした暗号キー(13桁)を入力し、[決定]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。
インターネットをお楽しみください。

使用前に

設置・無線接続

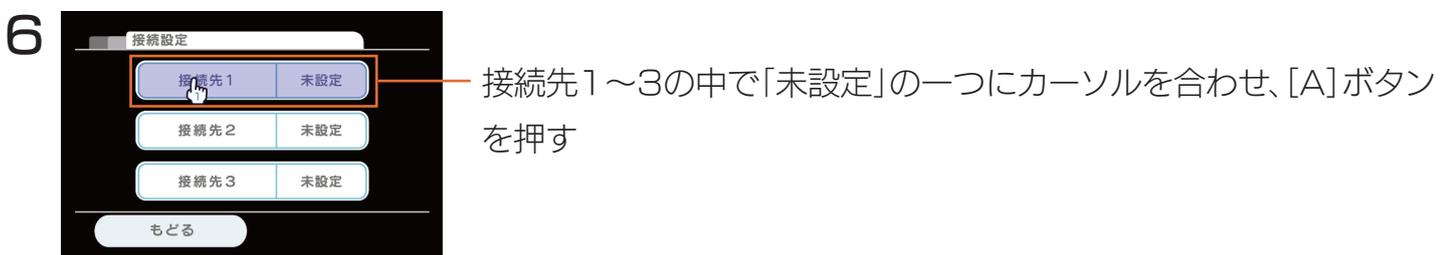
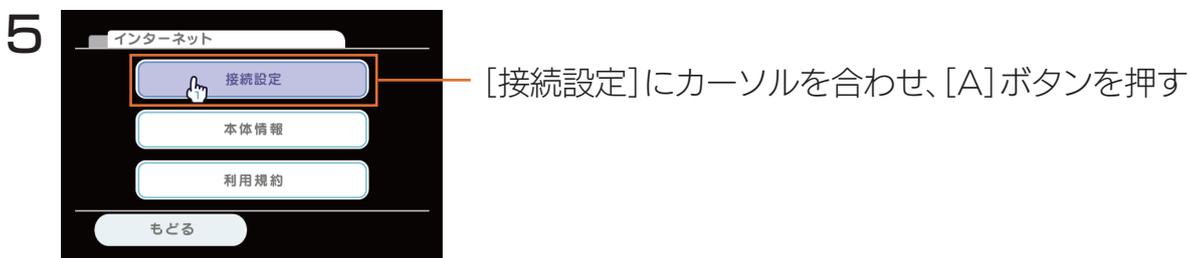
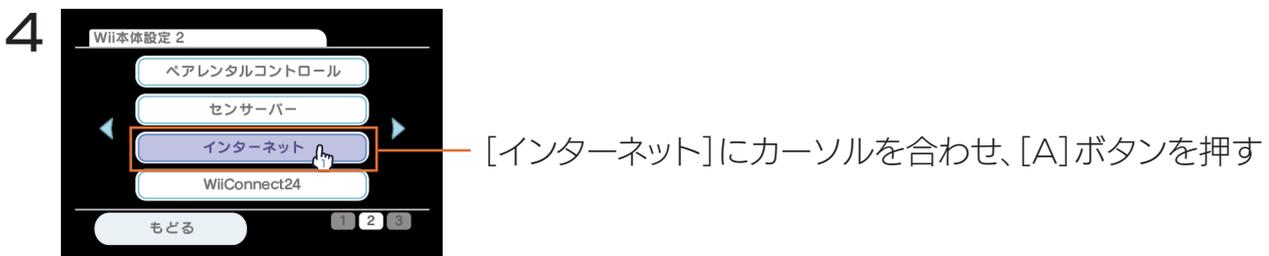
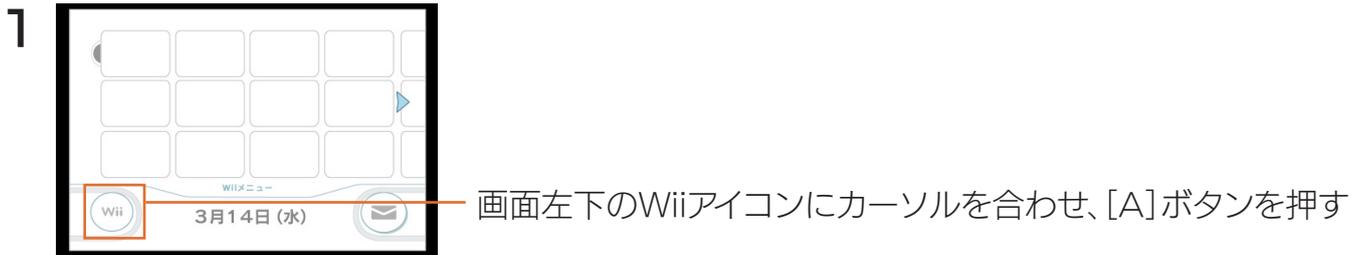
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Wii の場合



使用前に

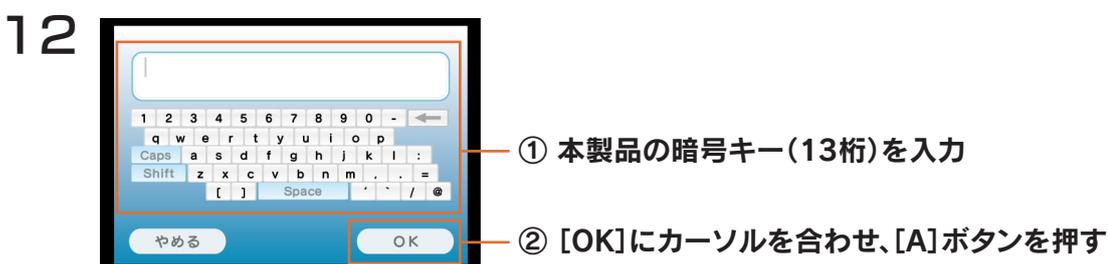
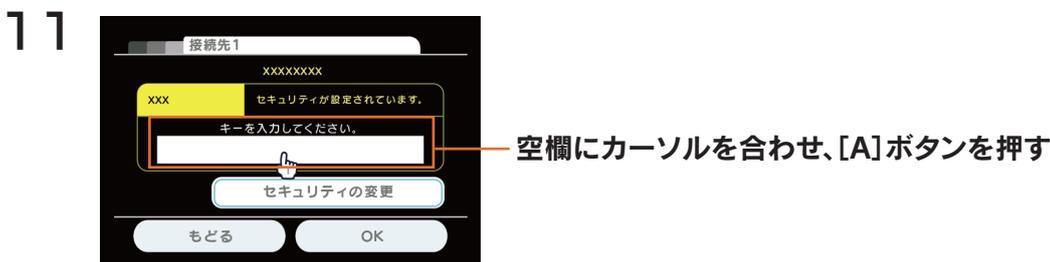
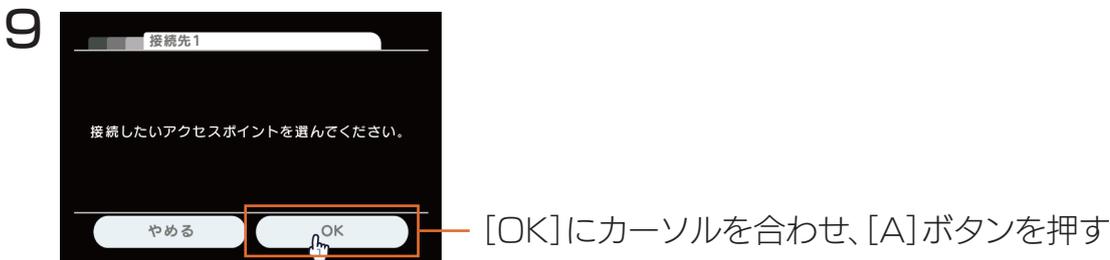
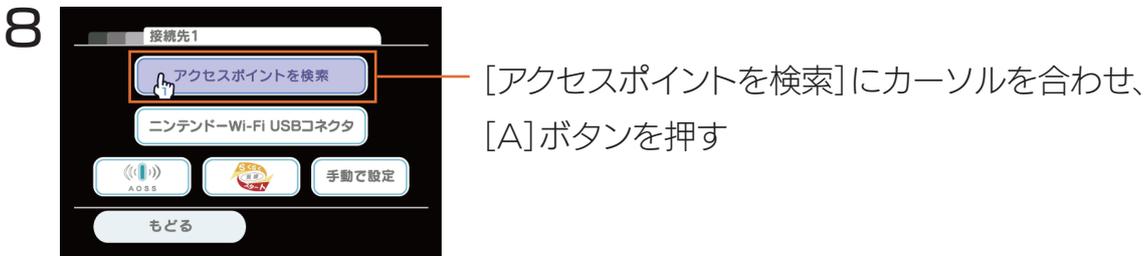
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには



※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

1. 使用の前に

設置・無線接続

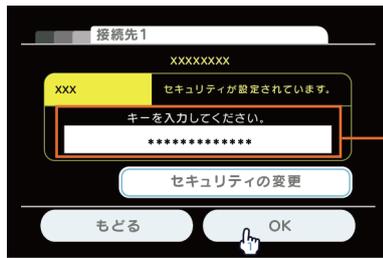
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

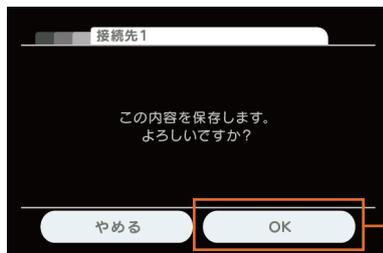
困ったときには

13



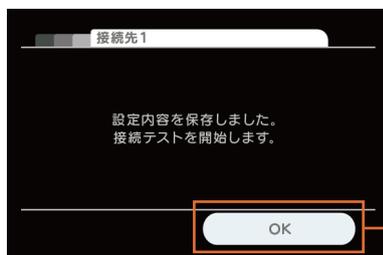
[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

14



「この内容で保存します。よろしいですか?」と表示されたら、[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

15



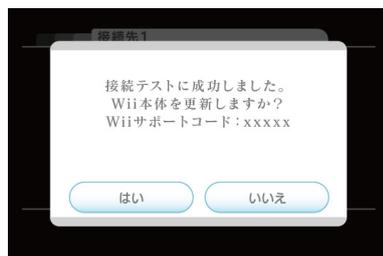
「設定内容を保存しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

16

正常に通信できた場合は、「接続テストに成功しました。Wii本体を更新しますか?」と表示されます。

- ▶ 今すぐWii本体の更新をおこなう場合は[はい]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す
- ▶ 更新せず、設定を完了する場合は、[いいえ]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

※ 通常、[いいえ] で問題ありません。



以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

PS Vita の場合

1 ① ホームメニューの画面をフリックして下にスクロール



② [設定]をタップ

2 [はじめる]をタップ



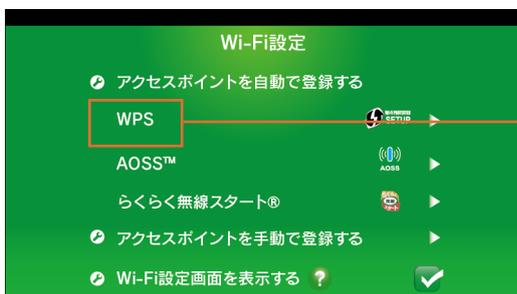
3 [ネットワーク]をタップ



4 [Wi-Fi設定]をタップ

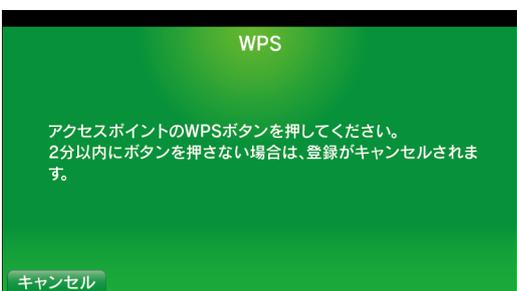


5 ① 画面をフリックして下にスクロール



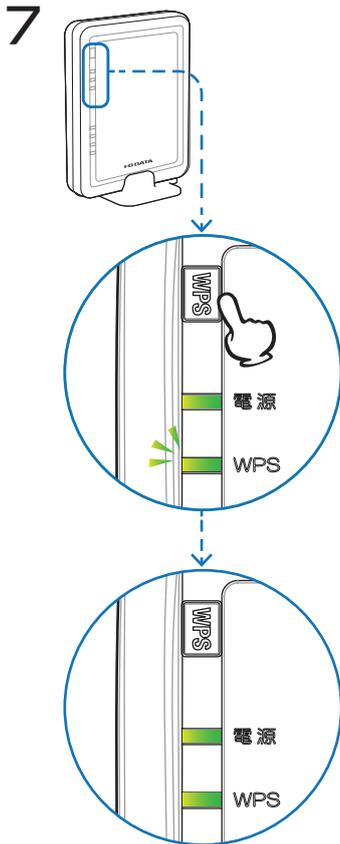
② [アクセスポイントを自動で登録する]の中の [WPS]をタップ

6 左の画面が表示されたことを確認

使用前の
前に設置・無線
接続いろいろ
な設定設定画面
のリファレンス

仕様

困った
ときには



② 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)

③ WPSランプが点灯に変わるまで待つ
(数秒～最長2分)

8 [OK]をタップ

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

接続できない場合

以下の手順で接続してください。

① [46 ページ](#)手順1～3の操作をします。

② [Wi-Fi設定] をタップします。



③ [Wi-Fi] にチェックをつけます。



④ [AirPortXXXXX] をタップします。

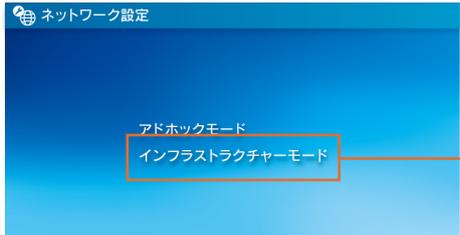
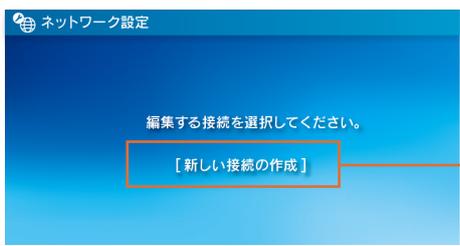
※ "XXXXX" は機器により異なります。

※ SSID、暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

⑤ [パスワード] に暗号キー（13桁）を入力し、[OK] ボタンをタップします。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

PSP の場合

- 1  ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、○ボタンを押す
- 2  [インフラストラクチャーモード]を選び、○ボタンを押す
- 3  [新しい接続の作成]を選び、○ボタンを押す
- 4  [検索する]にカーソルを合わせ、方向キーの右(→)を押して、接続するアクセスポイントを検索
- 5  [AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す
 ※ "XXXXX" は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。
- 6 方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

「使用の前に

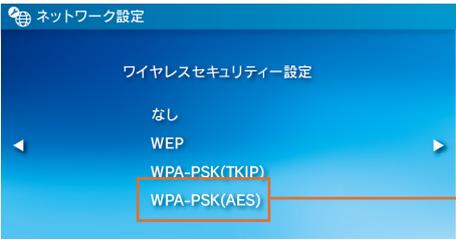
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

- 7  [WPA-PSK(AES)]を選択し、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む
- 8 本製品の暗号キー(13桁)を入力し、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む
※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。
- 9  [かんたん]を選び、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む
- 10  ネットワーク接続の名前を入力し、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む
- 11  [設定一覧]で、設定内容を確認し、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む
- 12 ○ボタンを押して、設定を保存
- 13 [接続テストをする]を選び、○ボタンを押す

接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

1. 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

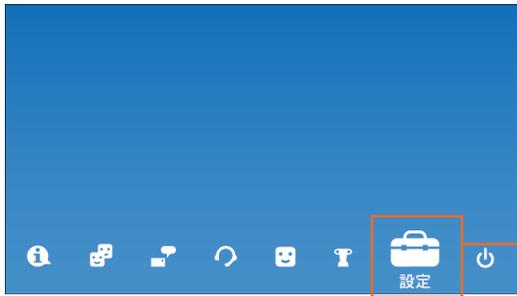
仕様

困ったときには

PS4 の場合

1 上ボタンを押しメニューを表示する

2



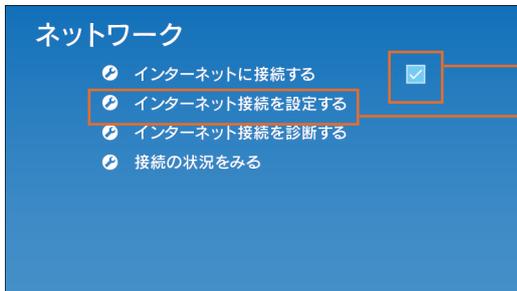
[設定] を選び、○ボタンを押す

3



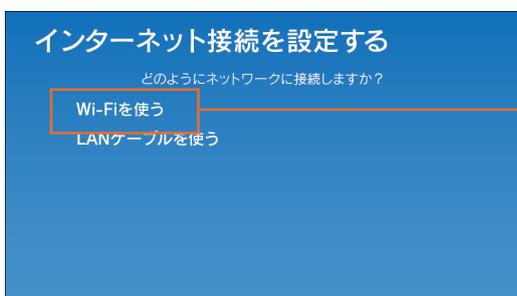
[ネットワーク] を選び、○ボタンを押す

4



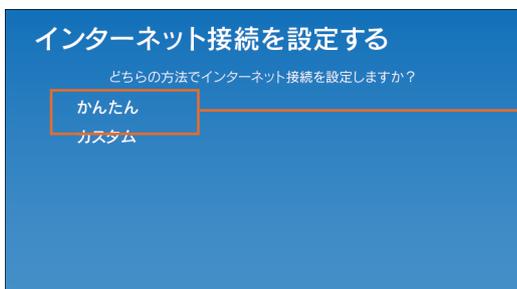
① [インターネットに接続する] にチェックする
 ② [インターネット接続を設定する] を選び、○ボタンを押す

5



[Wi-Fiを使う] を選び、○ボタンを押す

6

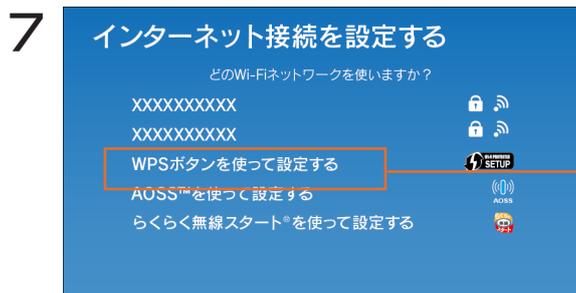


[かんたん] を選び、○ボタンを押す

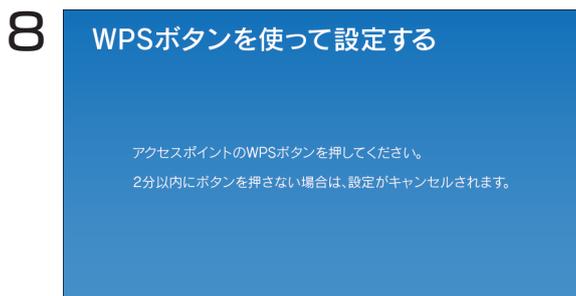
使用前の
前に設置・無線
接続いろいろ
な設定設定画面
のリファレンス

仕様

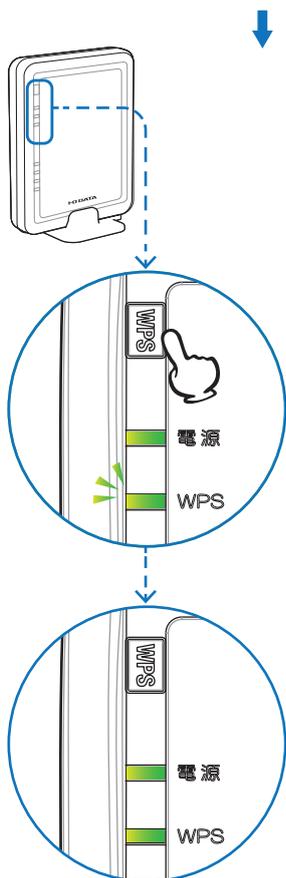
困った
ときには



[WPSボタンを使って設定する]を選び、
○ボタンを押す



① 左の画面が表示されたことを確認



② 本製品のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで長押し
(約3秒)

③ WPSランプが点灯に変わるまで待つ
(数秒～最長2分)

⇒しばらくお待ちください。

設定が完了すると自動的に画面が消えます。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

PS3 の場合

- 1 ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、○ボタンを押す

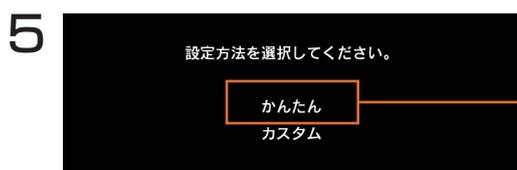


- 2 [インターネット接続設定]を選び、○ボタンを押す



[OK]を選び、○ボタンを押す

- 4 「インターネット接続設定を行うと現在の接続が切断されます。よろしいですか?」の画面が表示されたら、[はい]を選び、○ボタンを押す



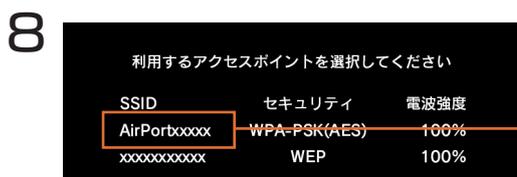
[かんたん]を選び、○ボタンを押す



[無線]を選び、○ボタンを押す



[検索する]を選び、○ボタンを押す



[AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す

※ "XXXXX" は機器により異なります。

※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

- 9 SSIDの編集画面が表示されますが、何もせずに十字キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

ご使用の前に

設置・無線接続

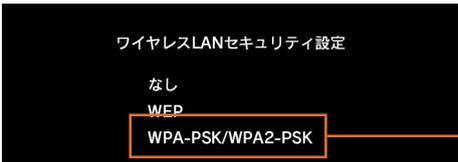
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

9

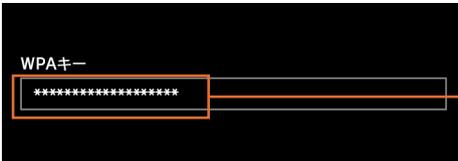


ワイヤレスLANセキュリティ設定

なし
WEP
WPA-PSK/WPA2-PSK

[WPA-PSK/WPA2-PSK]を選び、○ボタンを押す

10

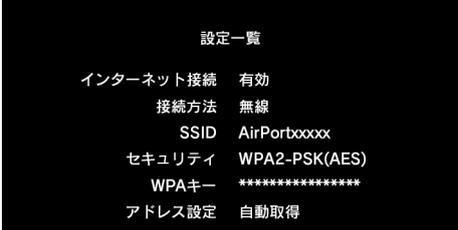


WPAキー

本製品の暗号キー(13桁)を入力し、
十字キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」
または本製品背面のシールに記載しています。

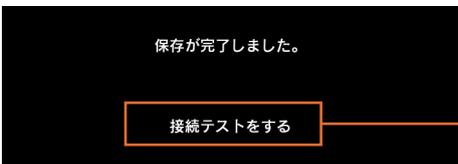
11 設定内容を確認し、○ボタンを押す



設定一覧

インターネット接続	有効
接続方法	無線
SSID	AirPortxxxxx
セキュリティ	WPA2-PSK(AES)
WPAキー	*****
アドレス設定	自動取得

12



保存が完了しました。

接続テストをする

○ボタンを押して、接続テストを開始

接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Xbox 360 の場合

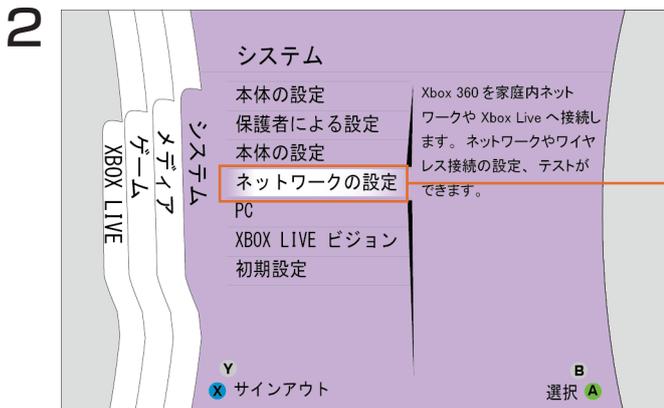
ご利用になる前に、以下を確認してください。

Xbox 360で無線接続するには、別途Xbox 360ワイヤレスLANアダプターが必要です。

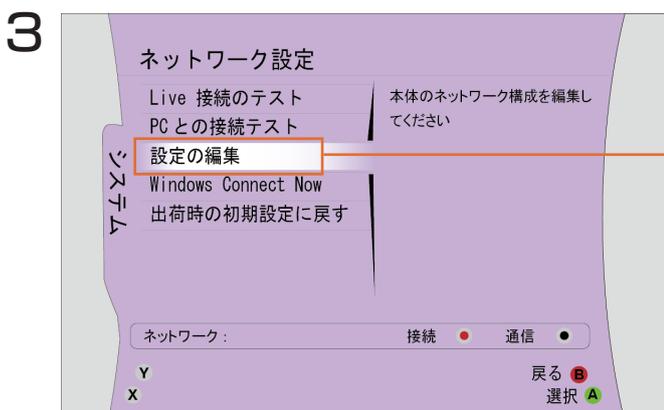
正しく取り付けられていることを確認し、以下の手順にお進みください



[ダッシュボード]の[システム]を選択



[ネットワークの設定]を選び、Aボタンを押す



[設定の編集]を選び、Aボタンを押す

1 使用の前に

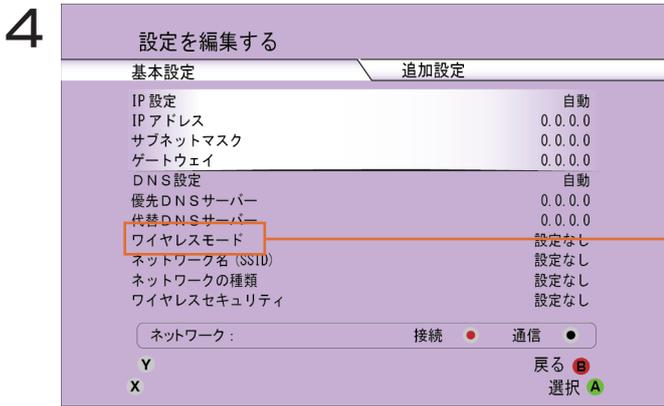
設置・無線接続

いろいろな設定

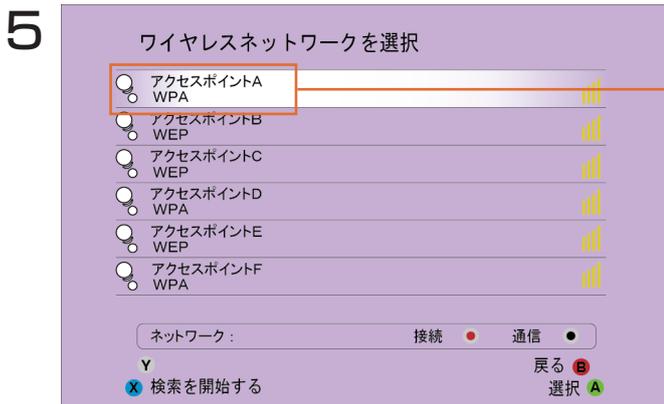
設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

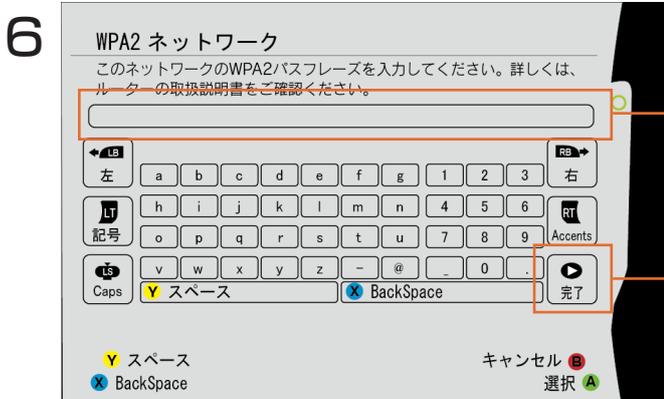


[ワイヤレスモード]を選び、Aボタンを押す



[AirPortXXXXX]を選び、Aボタンを押す

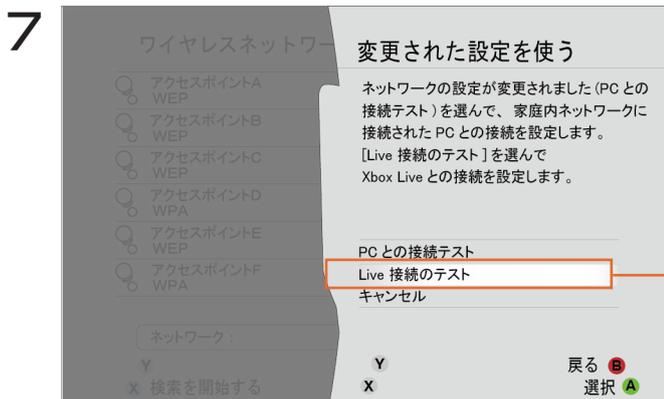
※ "XXXXX" は機器により異なります。
 ※ SSIDの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。



① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

※ 暗号キーの出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載しています。

② [完了]を選し、Aボタンを押す



[Live接続のテスト]を選び、Aボタンを押す

1 使用の前に

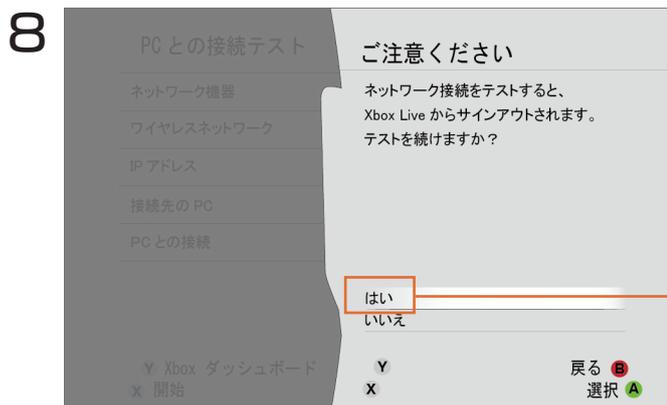
設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには



「はい」を選び、Aボタンを押す



「ワイヤレスネットワーク」が「接続成功」、[IPアドレス]が「確認」と表示されていることを確認

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

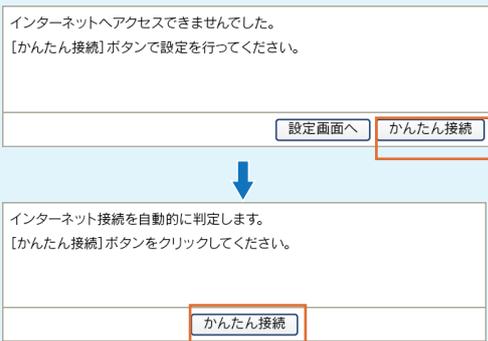
仕様

困ったときには

Step3 インターネットに接続する

- 1 自動的にWebブラウザ (Internet Explorer等) が起動しなかった場合は、Webブラウザのアイコンをダブルクリックし、起動する
- 2 ▼ 「インターネットへアクセスできませんでした」と表示された場合 ▼ インターネット画面が表示された場合

[かんたん接続]を順にクリック



以上で設定は完了です。
インターネットをお楽しみください。

- 3 ▼ ユーザーIDと接続パスワードの入力画面が表示された場合

▼ NTTフレッツシリーズの場合

- ① [フレッツシリーズ]を選択
- ② [ユーザーID]を入力
※ @マークから後ろもすべて入力します。
(例: abcd@efg.ne.jp)
- ③ [接続パスワード]に、プロバイダーから指定されたインターネット接続用の接続パスワードを入力
- ④ [次へ]をクリック

- ※ ユーザーIDはプロバイダーにより「接続ID」、「認証ID」、「ログインID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合があります。
- ※ 接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。
- ※ ユーザーID、接続パスワードは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

以上で設定は完了です。インターネットをお楽しみください。

▼ その他のプロバイダーの場合

- ① [その他]を選択
- ② プロバイダーから指定されたインターネット接続用のユーザーIDを入力
- ③ [接続パスワード]に、プロバイダーから指定されたインターネット接続用の接続パスワードを入力
- ④ [次へ]をクリック

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

▼ エラーが表示された場合

「インターネットポートが未接続か、通信ができない状態になっています・・・」のエラーが表示された場合

- ① [完了]をクリックします。
- ② LANケーブルの接続・接触を再確認してください。またモデム・ONUの電源が入っているかどうか、確認してください。
- ③ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってください。

「2重ルーターの可能性があるのでAPモードに切り替えます。[次へ]ボタンをクリックすると、APモードに切り替えます。」のエラーが表示された場合

- ① [次へ]をクリックします。
- ② 「APモードへの変更が完了しました。」と表示されたら、[完了]をクリックします。
- ③ Webブラウザを起動し、インターネットに接続できることを確認してください。

「インターネットに接続できませんでした・・・」のエラーが表示された場合

- ① [完了]をクリックします。
- ② インターネットポートにモデムからのケーブルが接続されていることを確認してください。
- ③ モデムの電源が入っていることを確認してください。
- ④ (CATV、Yahoo!BB)モデムの電源を一旦抜いて30分以上経過後に入れ直してください。
- ⑤ プロバイダー契約がIPアドレス固定設定の場合は、本製品の設定画面を開き、[インターネット]メニューから[IPアドレス固定設定]を設定してください。
- ⑥ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってください。

以上で設定は完了です。

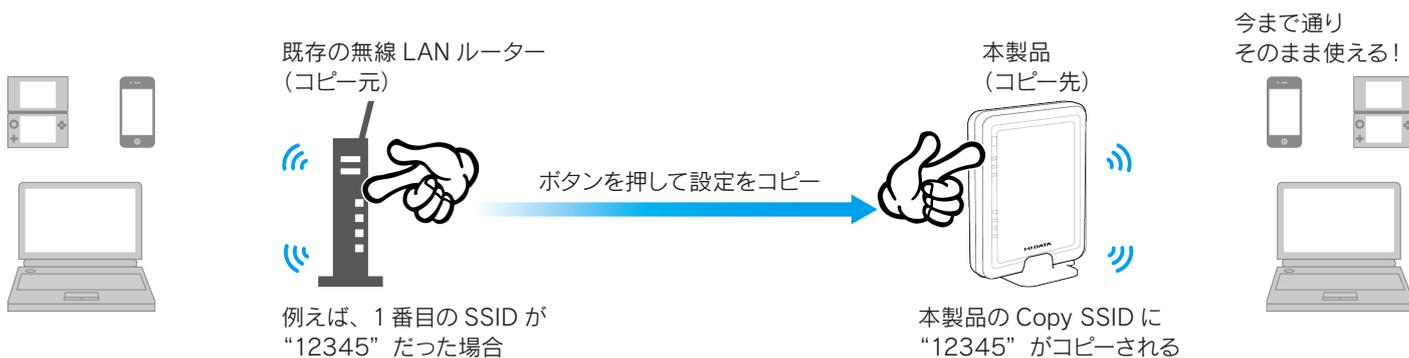
インターネットをお楽しみください。

Wi-Fi設定をコピーする

Wi-Fi 設定コピー機能とは

ルーターの買い替えなら、「Wi-Fi 設定コピー機能」を使うとスマートフォンやパソコンの再設定が不要です。

- 本機能では、既存の無線LANルーターの無線設定情報 (SSIDと暗号キー) を、本製品の [Copy SSID] にコピーします。
- 既存の無線LANルーターの1番目のSSIDをコピーします。(コピーできるSSIDは1つ)
- 5GHz帯の無線設定情報はコピーできません。
- 既存の無線LANルーターの操作については、既存の無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 既存の無線LANルーターとモデムをつないでいたLANケーブルは取り外しておいてください。
- 暗号化を設定していない端末は接続できません。「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページからの手順で接続設定をおこなってください。



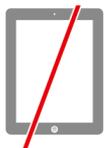
▼コピーされた [Copy SSID] の設定内容

Copy SSID	既存の無線LANルーターの1番目の「SSID」と同じ内容
暗号キー	既存の無線LANルーターの「暗号キー」と同じ内容
SSID通知	有効
暗号化	WPA-PSK/WPA2-PSK (TKIP/AES)
キーの更新間隔	1800秒

以下の機器の場合は Wi-Fi 設定コピー機能で無線 LAN の接続設定がおこなえません

「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」12 ページからの手順で接続設定をおこなってください。

初めて使用する端末



暗号化方式が WEP の端末*



1番目以外のSSIDにつないでいた端末



既存の無線LANルーターに WPS ボタンがない



* 暗号化を設定していない端末も Wi-Fi 設定コピー機能を利用できません。

Wi-Fi 設定をコピーする

※ 既存の無線 LAN ルーターの操作については、既存の無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧ください。

1 ① 既存の無線LANルーターの電源をオンにする

※ モデムとつないでいた LAN ケーブルは取り外しておいてください。

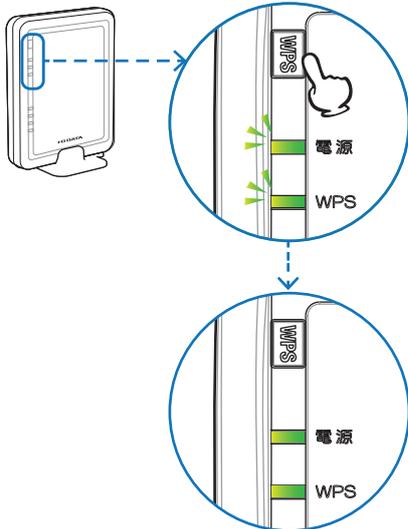


既存の無線 LAN ルーター (コピー元)

② 既存の無線LANルーターのWPSボタンを長押し (WPSの待ち受け状態にする)

(例) 弊社製無線 LAN ルーターの場合、約 3 秒間長押し

2



① WPSボタンを、電源ランプ WPSランプが両方点滅する まで長押し(約6秒間)

② 電源ランプ WPSランプが両方点灯するまで待つ ⇒ 以上で、Wi-Fi設定のコピーは完了です。

電源ランプと WPS ランプが遅い点滅から早い点滅に変わった場合

コピーに失敗しています。本手順を最初からやり直してください。それでもコピーできない場合は、「▼初めて無線LANルーターを設置する場合」11 ページの手順で接続してください。

3 既存の無線LANルーターおよび本製品のACアダプターを取り外します。

ご使用の前に

設置・無線接続

いるいるな設定

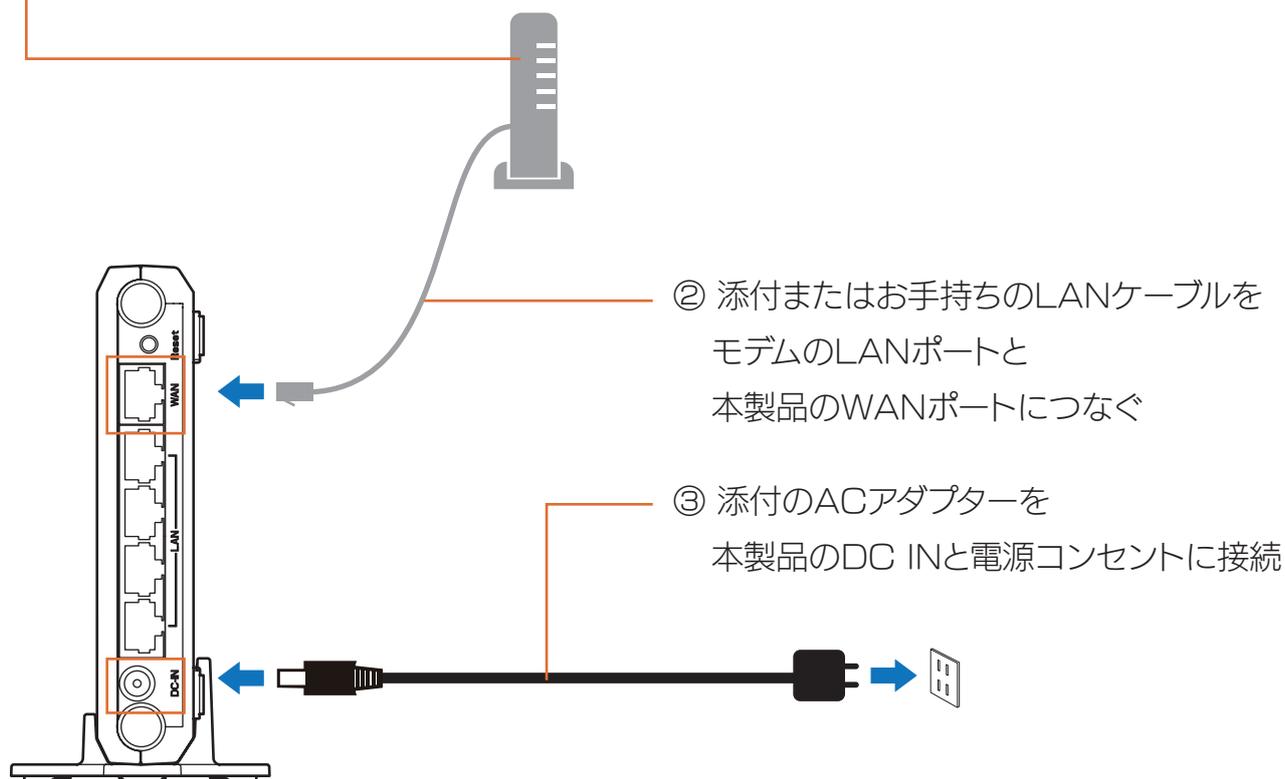
設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

4 ① モデムの電源を1分以上切り、電源を入れ直す

※ ご利用のモデムによっては 30 分以上電源を切る必要があります。



以上でWi-Fi設定のコピーおよび本製品の設置は完了です。

既存の無線LANルーターに接続していた端末からWebブラウザを起動し、インターネットをお楽しみください。

(既存の無線LANルーターに接続していた端末で再設定する必要はありません。)

インターネットにつながらなかった場合

[「Step3 インターネットに接続する」57 ページ](#)の手順をおこなってください。

使用前に

設置・無線接続

ごとの設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

いろいろな設定

設定画面の開き方	63 ページ
アクセスポイントとして使用する方法.....	67 ページ
無線LAN設定 (SSID・暗号化設定) の変更手順.....	69 ページ
ポートの開放手順.....	73 ページ
ECOモードの設定方法.....	75 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法	77 ページ
出荷時設定に戻す方法	78 ページ

設定画面の開き方

本製品の設定画面では、本製品の詳細な設定や、設定の変更などがおこなえます。「Magical Finder」(無料)をダウンロードし、インストールして利用します。(Magical Finderは最新版をご利用ください。)

※ 設定画面は、本製品がパソコンにLAN 接続されていれば(インターネットに接続されていなくても)、開くことができます。

・スマートフォン/タブレットの場合.....	64 ページ
・Windowsの場合.....	65 ページ
・Mac OSの場合.....	66 ページ

Web ブラウザーに本製品の IP アドレスを入力して設定画面を開くこともできます

ルーターモード時(出荷時設定) <http://192.168.0.1/>

アクセスポイントモード時 <http://192.168.0.201/>

セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします

パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。(「パスワード」94 ページ参照)

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォンからは一部のメニューのみ設定できます。

- 1 右のQRコードを読み込むか、AppStore またはPlay ストア (Google Play) から [Magical Finder] を検索し、インストールする

▽AppStore



▽Playストア



- 2 インストールした [Magical Finder]  を開く

- 3  本製品をタップ



- 4  [Web設定画面を開く] をタップ



以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「[設定画面のリファレンス](#)」80 ページをご覧ください。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

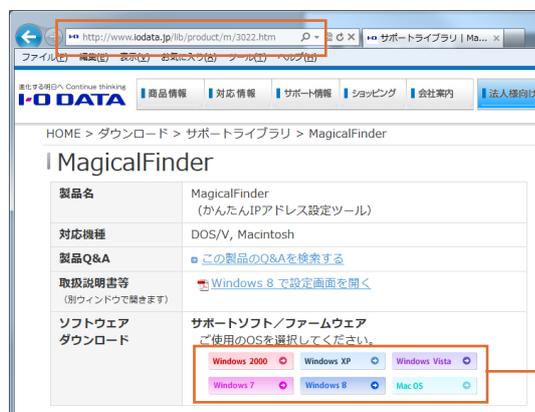
設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Windows の場合

- ① Webブラウザ (Internet Explorerなど) から “<http://www.iodata.jp/r/3022>” にアクセス



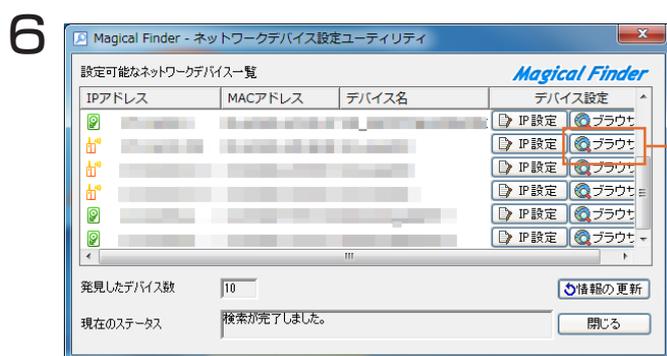
② ご利用のOSを選択

- 2 [ダウンロード]をクリック

- 3 [実行]をクリック

- 4 デスクトップ上にダウンロードした [mfinderXXX.exe] ファイルをダブルクリック
※ “XXX” には数字が入ります。

- 5 [mfinderXXX] フォルダを開き、 [MagicalFinder.exe] をダブルクリック
※ “XXX” には数字が入ります。



本製品のIPアドレスの (ブラウザ) ボタンをクリック

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」80 ページをご覧ください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

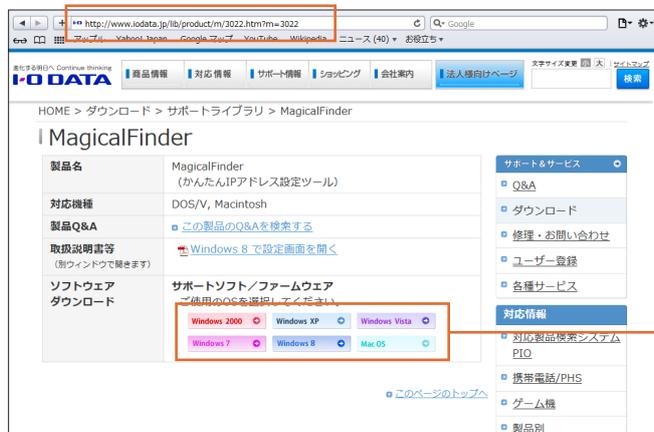
設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Mac OS の場合

- ① Webブラウザ（Internet Explorerなど）から“<http://www.iodata.jp/r/3022>”にアクセス



② ご利用のOSを選択

- 2 [ダウンロード]をクリック

- 3 Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder_for_Mac_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック
※“XXX”には数字が入ります。

- 4 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブルクリック
※“XXX”には数字が入ります。

- 5 インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く]をクリック

- 6 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK]をクリック

- 7

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」80 ページをご覧ください。

アクセスポイントとして使用する方法

(ルーター⇄APの切替方法)

アクセスポイントモードに切り替える方法

- ※ アクセスポイントモード時、本製品の「インターネットポート」はLANポートとして動作します。
- ※ アクセスポイントモード時、本製品のIPアドレスは「192.168.0.201」となります。IPアドレスの確認は「MagicalFinder」の画面からおこなえます。詳しくは「設定画面の開き方」63 ページの手順をご参照ください。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2

① [インターネット]をクリック

② [アクセスポイントモード]を選択

③ [設定]をクリック

設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。

以上でアクセスポイントモードへの切り換えは完了です。

アクセスポイントモード時、本製品の設定画面のメニューは異なります

「セキュリティ」等、ご利用いただけないメニューは非表示となります。

使用前の
前に

設置・無線
接続

いろいろ
な設定

設定画面
のリファレンス

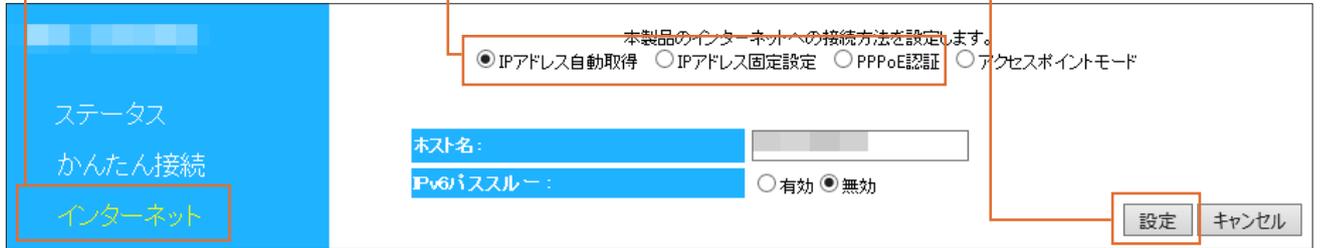
仕様

困った
ときには

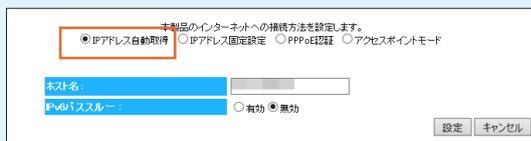
ルーターモードに切り替える方法

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2 ① [インターネット]をクリック ② インターネットへの接続方法を選択 ③ [設定]をクリック

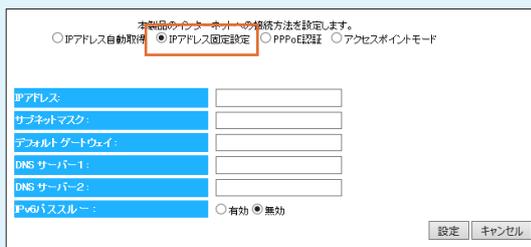


▼ 「IPアドレス自動取得」を選択した場合 (出荷時設定)



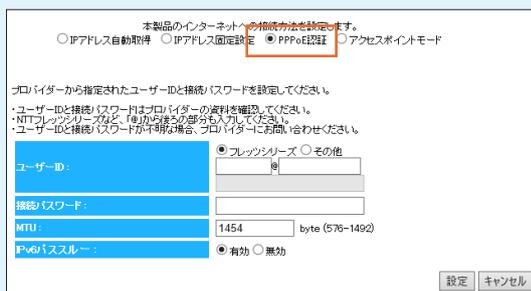
項目	概要
ホスト名	ホスト名を入力します。
IPv6パスルー	[有効] [無効]を選択します。

▼ 「IPアドレス固定設定」を選択した場合



項目	概要
IPアドレス	プロバイダーから指定されたIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	プロバイダーから指定されたサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	プロバイダーから指定されたゲートウェイアドレスを入力します。
DNSサーバー1	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。
DNSサーバー2	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。
IPv6パスルー	[有効] [無効]を選択します。

▼ 「PPPoE認証」を選択した場合



項目	概要
ユーザーID	NTTフレッツシリーズの場合は、[フレッツシリーズ]を選択し、ユーザーIDを入力します。 ※@マークから後ろもすべて入力します。(例 abcd@efg.ne.jp) その他のプロバイダーの場合は、[その他]を選択し、プロバイダーから指定されたインターネット接続用のユーザーIDを入力します。 ※ユーザーIDはプロバイダーにより「接続ID」、「認証ID」、「ログインID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合があります。 ※ユーザーIDは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
接続パスワード	プロバイダーから指定されたインターネット接続用の接続パスワードを入力します。 ※接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。 ※接続パスワードは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
MTU	MTU値を変更する場合は576～1492の間で入力します。
IPv6パスルー	[有効] [無効]を選択します。

設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。以上でルーターモードへの切り換えは完了です。

無線LAN設定 (SSID・暗号化設定) の変更手順

本製品のSSIDや暗号化設定の変更をする場合は、以下の手順で設定します。

1 設定画面を開く(「[設定画面の開き方](#)」63 ページ参照)

2 ① [無線設定]をクリック



② 変更したい内容を修正/選択

③ [設定]をクリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。

無線LAN	無線LANを利用するかを選択します。(初期値:有効)			
SSID1	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[AirPortXXXXX](XXXXXは機器により異なる))			
SSID2	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[GuestXXXXX](XXXXXは機器により異なる))			
Copy SSID	コピーしたSSIDを利用するかを選択します。(初期値:無効) コピーに成功した場合、自動で有効になります。			
	<table border="1"><tr><td>有効</td><td>[Copy SSID]を利用します。</td></tr><tr><td>無効</td><td>[Copy SSID]を利用しません。</td></tr></table> (コピーできるSSID、暗号キーの組み合わせは1つです。コピーする毎に上書きされます。)	有効	[Copy SSID]を利用します。	無効
有効	[Copy SSID]を利用します。			
無効	[Copy SSID]を利用しません。			
オートチャンネル	自動でチャンネルを設定します。 自動、1~13で設定します。 (詳しくは「 チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル」72 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。			
チャンネル	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。			

ご注意

SSIDやチャンネルの値が他の無線LANグループと重なると、他の無線LANグループに通信内容が流れたり、他の無線LANグループの通信内容が見えてしまったりします。

そのために起こったトラブルに対しては弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

- 3 同じく[無線設定]メニューの [暗号化] タブをクリック
- ② 変更したい内容を修正/選択
※ 暗号化方式により設定内容が異なります。
- ③ [設定] をクリック

基本設定 **暗号化** 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

SSIDの選択: AirPort ▼

SSID通知: 有効 ▼

WMM: 有効 ▼

暗号化: WPA-PSK ▼

キーの更新間隔: 1800 秒 (600-86400)

WPAの種類: WPA(AES) WPA2(AES) Mixed

キーの種類: ASCII文字 ▼

暗号キー:

設定 キャンセル

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。

▼WPA-PSKで暗号化する場合

基本設定 **暗号化** 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

SSIDの選択: AirPort ▼

SSID通知: 有効 ▼

WMM: 有効 ▼

暗号化: **WPA-PSK ▼**

キーの更新間隔: 1800 秒 (600-86400)

WPAの種類: WPA(AES) WPA2(AES) Mixed

キーの種類: ASCII文字 ▼

暗号キー:

設定 キャンセル

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。	
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。	
WMM	WMM機能は常に有効です。	
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。	
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。	
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。	
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。	
暗号キー	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。	
	Passphrase (8~63文字)	任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。)
	HEX (64文字)	任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。)
入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)		

▼WEPで暗号化する場合

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。

SSIDの選択:	Guest ▼
SSID通知:	有効 ▼
WMM:	有効 ▼
暗号化:	WEP ▼
認証方式:	自動
キーの長さ:	128bit ▼
キーの種類:	ASCII (13文字) ▼
デフォルトキー:	キー1 ▼
暗号化キー1:	<input type="text"/>
暗号化キー2:	<input type="text"/>
暗号化キー3:	<input type="text"/>
暗号化キー4:	<input type="text"/>

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。 ※SSID1の暗号化方式を[WEP]にすると、WPS機能が無効になります。								
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。								
WMM	WMM機能は常に有効です。								
暗号化	[WEP]を選択します。								
認証方式	[自動]で固定です。								
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。								
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII(5文字)][16進数(10文字)][ASCII(13文字)][16進数(26文字)]から選択します。								
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。								
暗号化キー 1~4	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 <table border="1"> <tr> <td>64ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE</td> </tr> <tr> <td>64ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A</td> </tr> <tr> <td>128ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45</td> </tr> <tr> <td>128ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF</td> </tr> </table> <p>入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</p>	64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF
64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE								
64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A								
128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45								
128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF								

以上で設定の変更は完了です。

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

本製品と無線 LAN アダプターの通信が途切れた場合

無線LANアダプターの無線設定 (SSID、暗号化など) を本製品の設定と合わせてください。

有線LANアダプターがある場合は、有線LAN接続したパソコンから設定することをおすすめします。

本製品に接続する無線 LAN アダプターの SSID、暗号化設定、暗号キーも同じ値に変更してください

無線LANアダプターの取扱説明書を参照し、本製品の設定と同じ値に設定してください。

変更した SSID や暗号キーはメモしてください

パソコンやスマートフォン等と接続する際に必要になります。

「QR コネクト用 QR コード生成サイト」にて、変更した SSID と暗号キーの QR コードを作成することができます

無線LAN設定用QRコードを作成すれば、SSIDや暗号キーを変更した後でも、かんたん設定アプリ「QRコネクト」を利用して、スマートフォンを簡単に接続できます。

- ・「QRコネクト用QRコード生成サイト」はこちら⇒ <https://wssl.iodata.jp/qrcode/>
- ・「QRコネクト」の利用方法については、「iPhone/iPad/iPod touchの場合」27 ページまたは「Androidの場合」30 ページをご参照ください。

チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz 帯 (IEEE802.11n/g/b) の無線で選択するチャンネル

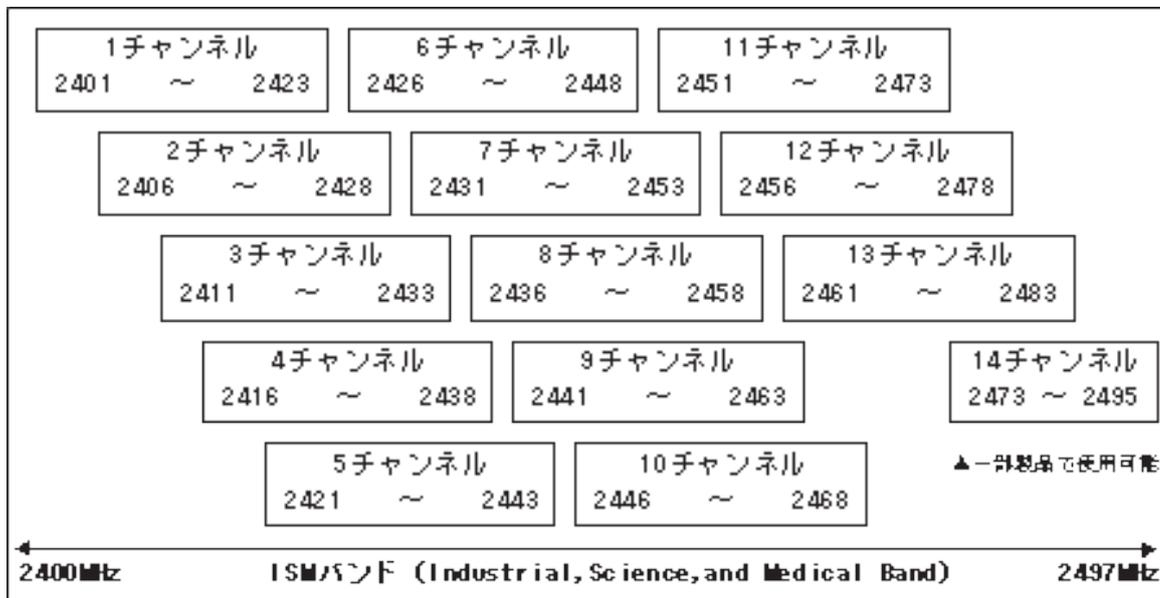
2.4GHz帯の無線では1～13 chまで選択できます。(一部製品では1～14 chまで)

複数の無線ネットワークを使用する場合、隣り合ったチャンネルは、電波の帯域が重なるため通信にロスを生じます。

電波到達範囲内で複数の無線ネットワークが存在する場合は、下の表をご覧になり、帯域が重ならないように設定することをおすすめします。

また、14ch (2473～2495MHz) は、IEEE802.11、IEEE802.11bで使用されている可能性がありますので、重ならないように設定することをおすすめします。

例) 無線ネットワークが3つある場合は、それぞれ1,6,11チャンネルに設定



1 使用の前に

設置・無線接続

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ポートの開放手順

ネットワークゲームやサーバーの公開をする場合は、[ポートの開放]で、特定のポートを開放します。

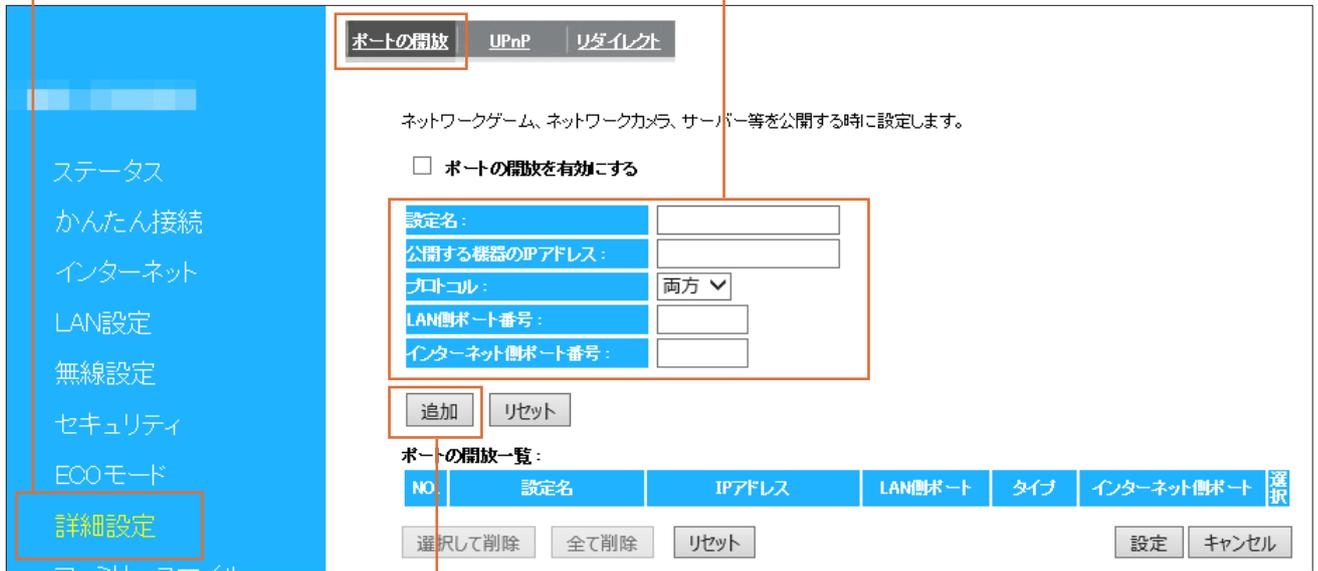
※ 最大 16 エントリーまで設定できます。

本製品をアクセスポイントモードでご利用の場合は、本製品でポート開放の設定は必要ありません

本製品をアクセスポイントモードでご利用の場合は、本製品のインターネットポートに接続しているルーター側でポートの開放をします。設定方法は、各ルーターの取扱説明書またはメーカー様にてご確認ください。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2 ① [詳細設定]をクリック



② 各項目を設定する

③ [追加]をクリック

設定名	設定に名前をつけます。任意の文字列を入力します。								
公開する機器のIPアドレス	<p>ポート番号を開放して外部からのアクセスを許可したいパソコンのローカルIPアドレスを入力します。</p> <table border="1"> <tr><th colspan="2">設定例</th></tr> <tr><td>例1</td><td>Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス</td></tr> <tr><td>例2</td><td>ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス</td></tr> <tr><td>例3</td><td>ネットワークカメラを利用したい場合は、ネットワークカメラのIPアドレス</td></tr> </table> <p>※パソコン等の公開する機器のIPアドレスは、固定設定することをおすすめします。 ※パソコンのIPアドレスが固定設定のわからない場合は、「パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にしたい」113 ページと同じ手順で確認することができます。</p>	設定例		例1	Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス	例2	ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス	例3	ネットワークカメラを利用したい場合は、ネットワークカメラのIPアドレス
設定例									
例1	Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス								
例2	ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス								
例3	ネットワークカメラを利用したい場合は、ネットワークカメラのIPアドレス								
プロトコル	[TCP] [UDP] [両方] から選択します。								
LAN側ポート番号	<p>LAN側のポート番号の番号を入力します。</p> <table border="1"> <tr><th colspan="2">設定例</th></tr> <tr><th>利用するサーバー</th><th>ポート番号</th></tr> <tr><td>WEBサーバー</td><td>80番</td></tr> <tr><td>FTPサーバー</td><td>21番</td></tr> </table> <p>※ハイフン(-)、コンマ(,), チルダ(~) は使用できません。 ※複数の「LAN側ポート番号」を一度に設定することできません。複数の「LAN側ポート番号」を開放したい場合は、番号毎に本手順を繰り返してください。</p>	設定例		利用するサーバー	ポート番号	WEBサーバー	80番	FTPサーバー	21番
設定例									
利用するサーバー	ポート番号								
WEBサーバー	80番								
FTPサーバー	21番								
インターネット側ポート番号	<p>インターネット側のポート番号の番号を入力します。 ネットワークゲームなどポートの開放の場合は[LAN側ポート番号]と同じポート番号を指定します。</p> <table border="1"> <tr><th colspan="2">設定例</th></tr> <tr><th>利用するサーバー</th><th>ポート番号</th></tr> <tr><td>WEBサーバー</td><td>80番</td></tr> <tr><td>FTPサーバー</td><td>21番</td></tr> </table>	設定例		利用するサーバー	ポート番号	WEBサーバー	80番	FTPサーバー	21番
設定例									
利用するサーバー	ポート番号								
WEBサーバー	80番								
FTPサーバー	21番								

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

3 ① [ポートの開放を有効にする]にチェック

ポートの開放
UPnP
リダイレクト

ネットワークゲーム、ネットワークカメラ、サーバー等を公開する時に設定します。

ポートの開放を有効にする

設定名:

公開する機器のIPアドレス:

プロトコル:
両方 ▼

LAN側ポート番号:

インターネット側ポート番号:

追加
リセット

ポートの開放一覧:

NO.	設定名	IPアドレス	LAN側ポート	タイプ	インターネット側ポート	選択

選択して削除
全て削除
リセット
設定
キャンセル

② [設定] をクリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

使用前の
前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

ECOモードの設定方法

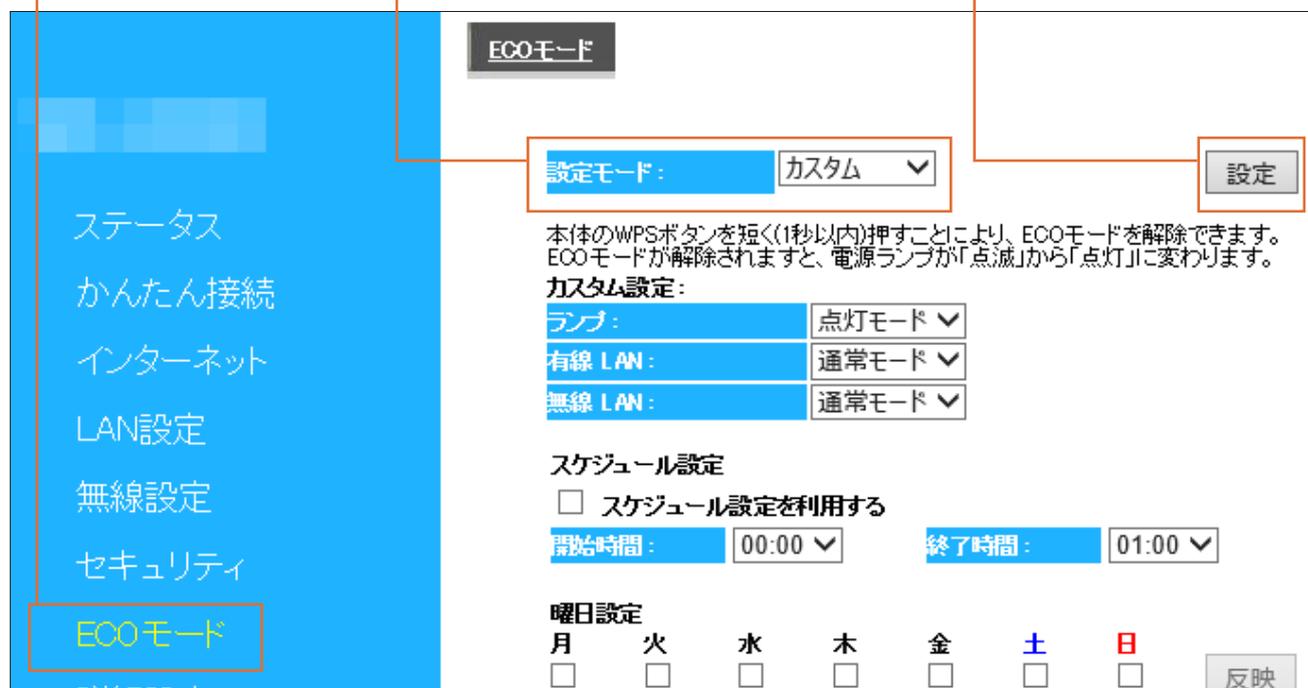
ECOモードを設定すると本製品の消費電力を削減することができます。
ECOモードを有効にする場合は、以下の手順で設定してください。

スマートフォンからも設定をおこなうことができます

- ・設定画面の開き方については、「設定画面の開き方」63 ページ参照
- ・ECOモードの設定画面の詳細については、「ECOモード」90 ページ参照

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2 ① [詳細設定]をクリック ② [設定モード]から[推奨設定] または[カスタム]を選択 ③ [設定]をクリック



⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。
元の画面に戻るまでしばらくお待ちください。

【推奨設定】 選択時は以下の設定になります

- ランプ:[消灯モード]
- 有線LAN:[通常モード]
- 無線LAN:[低速モード]

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

3

① 手順2で[カスタム]を選択した場合は、[ランプ]、[有線LAN]、[無線LAN]を選択

ランプ	[点灯モード][消灯モード]から選択します。
有線LAN	[全てオフ][LANオフ][通常モード]から選択します。 ※アクセスポイントモード時、[LANオフ]の項目はありません。
無線LAN	[オフ][低速モード][通常モード]から選択します。

② [設定]をクリック

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。

4

① スケジュールを設定する場合は、[スケジュール設定を利用する]にチェック

② [開始時間]、[終了時間]、[曜日設定]を選択

③ [反映]をクリック

スケジュール設定を利用する	チェックすると、スケジュール設定を利用できます。 ※ スケジュールは9件まで作成できます。 ※ 同じ時間帯で複数の曜日を設定した場合は、1件としてカウントされます。 (例: 13:00~17:00で土・日を選択した場合、これで1件のスケジュールとしてカウントします。)
開始時間	[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。
終了時間	
曜日設定	チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。
選択	チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。

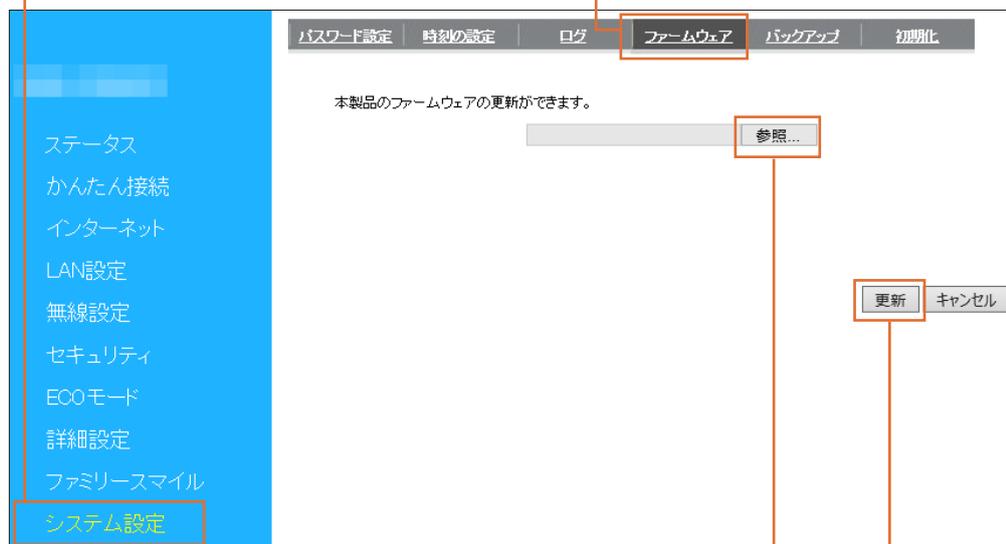
⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

ファームウェアのバージョンアップ方法

本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

- 1 Webブラウザに以下のURLを入力して最新のファームウェアファイルをダウンロードし、ファイルを解凍しておく
<http://www.iodata.jp/r/4760>
- 2 本製品をパソコンにLANケーブルで接続する(「有線LAN接続する場合」26 ページ参照)
- 3 パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する(タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する)
- 4 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

- 5 ① [システム設定]をクリック ② [ファームウェア]タブをクリック



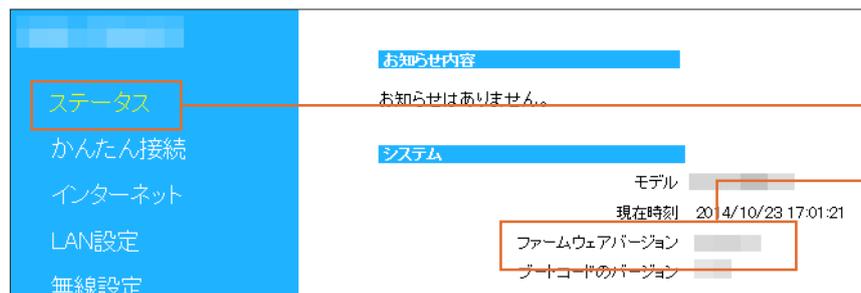
- ③ [参照]をクリックし、手順1でダウンロードし解凍したファイル“wnxxx.dif”を選択

※ xxx には数字が入ります。

⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

- 6 ① [ステータス]をクリック ② [ファームウェアバージョン]が更新後のバージョンになっていることを確認



以上で、ファームウェアの更新は完了です。手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

出荷時設定に戻す方法

リセットボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

ご注意 本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります

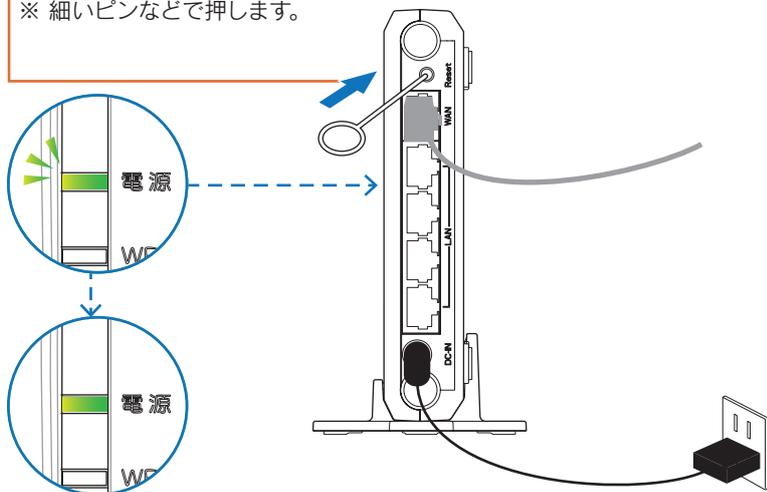
出荷時設定に戻したら、再度はじめから設定し直してください。

リセットボタンで戻す方法

1 本製品からLANケーブルを外す

2 ① リセットボタンを電源ランプが点滅するまで長押し(約3秒)

※ 細いピンなどで押します。



② 電源ランプが点灯になるまで待つ

以上で出荷時設定に戻りました。

使用前の
前に

設置・無線
接続

いろいろ
な設定

設定画面
のリファ
レンス

仕様

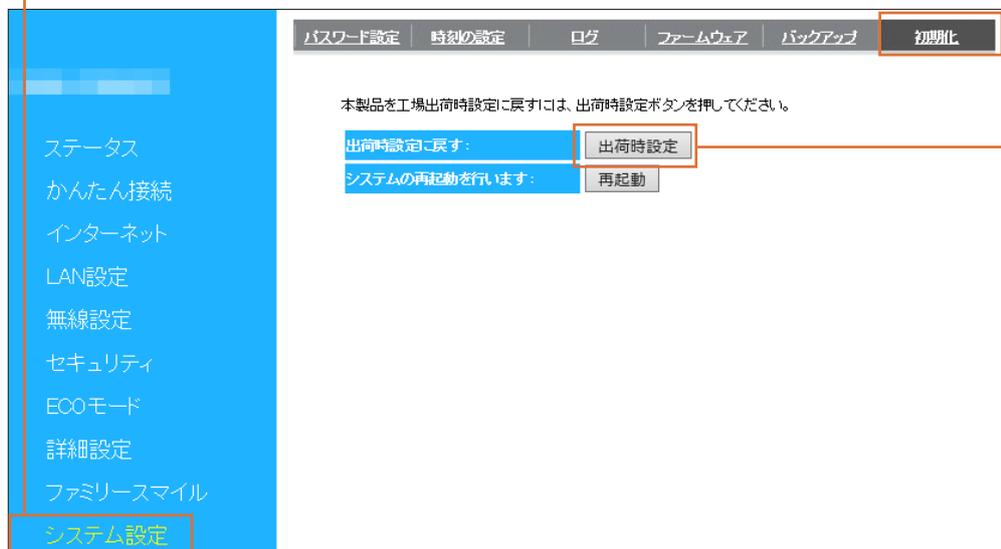
困った
ときには

設定画面で戻す方法

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」63 ページ参照)

2 ① [システム設定]をクリック

② [初期化]タブをクリック



③ [出荷時設定]をクリック

以上で出荷時設定に戻りました。

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

設定画面のリファレンス

ステータス.....	81 ページ
かんたん接続.....	82 ページ
インターネット	83 ページ
LAN設定.....	84 ページ
無線設定.....	85 ページ
セキュリティ	89 ページ
ECOモード.....	90 ページ
詳細設定.....	91 ページ
ファミリースマイル	92 ページ
システム設定.....	94 ページ

ステータス

お知らせ内容	
お知らせはありません。	
システム	
モデル	[REDACTED]
現在時刻	2014/10/23 17:01:21
ファームウェアバージョン	[REDACTED]
ブートコードのバージョン	[REDACTED]
インターネットの設定	
接続方法	Dynamic IP Address
IPアドレス	[REDACTED]
サブネットマスク	[REDACTED]
デフォルトゲートウェイ	[REDACTED]
MACアドレス	[REDACTED]
DNS	[REDACTED]
LANの設定	
IPアドレス	[REDACTED]
サブネットマスク	[REDACTED]
DHCPサーバー	有効
MACアドレス	[REDACTED]
無線LANの設定	
チャンネル	11
SSID 1	
SSID	AirPort [REDACTED]
セキュリティ	WPA/WPA2 pre-shared key
MACアドレス	[REDACTED]
SSID 2	
SSID	Guest [REDACTED]
セキュリティ	WPA/WPA2 pre-shared key
MACアドレス	[REDACTED]
Copy SSID	
機能	無効
SSID	Copy [REDACTED]
MACアドレス	-----

お知らせ内容	
本製品に関するお知らせ内容を表示します。 (接続の状態や、ファームウェア更新等についてお知らせします。)	
システム	
モデル	本製品の名前を表示します。
現在時刻	現在の時刻を表示します。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
ブートコードバージョン	本製品のブートコードバージョンを表示します。
インターネットの設定 (※)	
接続方法	インターネットの接続方法を表示します。
IPアドレス	インターネット側のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	インターネット側のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	インターネット側のゲートウェイアドレスを表示します。
MACアドレス	インターネット側のMACアドレスを表示します。
DNS	使用するDNSを表示します。
LANの設定	
IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。
DHCPサーバー (※)	DHCPサーバーの状態を表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
無線LANの設定	
チャンネル	無線LANで使用中のチャンネルを表示します。
SSID1~2	
SSID	本製品のSSIDを表示します。
セキュリティ	暗号化の方法を表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
Copy SSID	
機能	Copy SSIDの有効/無効を表示します。
SSID	本製品のSSIDを表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

かんたん接続

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

インターネット接続を自動的に判定します。
[かんたん接続]ボタンをクリックしてください。

かんたん接続

かんたん接続

インターネットへの接続を自動的に判定し、設定します。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

インターネット

▼ IPアドレス自動取得 (出荷時設定)

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。

IPアドレス自動取得 IPアドレス固定設定 PPPoE認証 アクセスポイントモード

ホスト名:

IPv6パススルー: 有効 無効

設定 キャンセル

項目	概要
ホスト名	ホスト名を入力します。
IPv6パススルー	[有効] [無効] を選択します。

▼ IPアドレス固定設定

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。

IPアドレス自動取得 IPアドレス固定設定 PPPoE認証 アクセスポイントモード

IPアドレス:

サブネットマスク:

デフォルトゲートウェイ:

DNSサーバー1:

DNSサーバー2:

IPv6パススルー: 有効 無効

設定 キャンセル

項目	概要
IPアドレス	プロバイダーから指定されたIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	プロバイダーから指定されたサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	プロバイダーから指定されたゲートウェイアドレスを入力します。
DNSサーバー1	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。
DNSサーバー2	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。
IPv6パススルー	[有効] [無効] を選択します。

▼ PPPoE認証

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。

IPアドレス自動取得 IPアドレス固定設定 PPPoE認証 アクセスポイントモード

プロバイダーから指定されたユーザーIDと接続パスワードを設定してください。

- ユーザーIDと接続パスワードはプロバイダーの資料を確認してください。
- NTTフレッツシリーズなど、「@」から後ろの部分も入力してください。
- ユーザーIDと接続パスワードが不明な場合、プロバイダーにお問い合わせください。

ユーザーID: フレッツシリーズ その他

接続パスワード:

MTU: byte (576~1492)

IPv6パススルー: 有効 無効

設定 キャンセル

項目	概要
ユーザーID	NTTフレッツシリーズの場合は、「フレッツシリーズ」を選択し、ユーザーIDを入力します。 ※@マークから後ろもすべて入力します。(例 abcd@efg.ne.jp) その他のプロバイダーの場合は、「その他」を選択し、プロバイダーから指定されたインターネット接続用のユーザーIDを入力します。 ※ユーザーIDはプロバイダーにより「接続ID」、「認証ID」、「ログインID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合があります。 ※ユーザーIDは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
接続パスワード	プロバイダーから指定されたインターネット接続用の接続パスワードを入力します。 ※接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。 ※接続パスワードは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
MTU	MTU値を変更する場合は576~1492の間で入力します。
IPv6パススルー	[有効] [無効] を選択します。

▼ アクセスポイントモード

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。

IPアドレス自動取得 IPアドレス固定設定 PPPoE認証 アクセスポイントモード

設定 キャンセル

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

LAN設定

IP アドレス設定

▼ ルーターモード時

IPアドレス設定 DHCP

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

IPアドレス設定

IPアドレス: 192.168.0.1
 サブネットマスク: 255.255.255.0

DHCPサーバー

DHCPサーバー: 有効
 リース時間: 1日
 開始IP: 192.168.0.2
 終了IP: 192.168.0.32

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレス	本製品LAN側のIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。 本製品のサブネットマスクは「255.255.255.0」で固定です。
DHCPサーバー	
DHCPサーバー	DHCPサーバー機能の「有効」「無効」を選択します。 「有効」にすると、本製品のLANポートに接続したパソコンのIPアドレスを自動的に割り当てます。
リース時間	IPアドレスを開放し、再取得する間隔を設定します。
開始IP	割り当てるIPアドレスの開始IPを設定します。
終了IP	割り当てるIPアドレスの終了IPを設定します。

▼ アクセスポイントモード時 - DHCPから取得する場合

IPアドレス設定

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

IPアドレス設定

IPアドレスをDHCPから取得する

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレスをDHCPから取得する	DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得します。

▼ アクセスポイントモード時 - 固定設定する場合

IPアドレス設定

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

IPアドレス設定

IPアドレスをDHCPから取得する

IPアドレス: 192.168.0.201
 サブネットマスク: 255.255.255.0
 デフォルトゲートウェイ: 0.0.0.0
 DNSサーバー: 0.0.0.0

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレス	本製品LAN側のIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。 本製品のサブネットマスクは「255.255.255.0」で固定です。
デフォルトゲートウェイ	接続しているルーター等のアドレスを入力します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

DHCP

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

IPアドレス設定 DHCP

DHCPクライアントテーブル

DHCPクライアントテーブルは、DHCPサーバーにより割り当てられたクライアントのIPアドレスを表示します。

IPアドレス	MACアドレス	リース残り時間
		0 day 23:54:36

更新

特定のMACアドレスに対してIPアドレスを割り当てできます。

固定DHCP IPを有効にする

IPアドレス	MACアドレス

追加 リセット

現在の固定DHCPテーブル:

NO.	IPアドレス	MACアドレス	選択

選択して削除 全て削除 リセット 設定 キャンセル

DHCPクライアントテーブル	
IPアドレス	割り当てられたIPアドレスを表示します。
MACアドレス	割り当てられたMACアドレスを表示します。
リース残り時間	IPアドレスを開放し、再取得するまでの時間を表示します。
固定DHCP IPを有効にする	チェックすると、IPアドレスを固定にできます。
IPアドレス	割り当てるIPアドレスと、IPアドレスを割り当てる機器のMACアドレスを入力します。 [追加]を押すと、「現在の固定DHCPテーブル」に追加されます。 ※MACアドレスは、「1234567890ab」のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。
MACアドレス	
現在の固定DHCPテーブル	「固定DHCP IPを有効にする」にチェックし、設定したIPアドレス等を表示します。

無線設定

基本設定

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルタ二 WPS クライアントリスト

無線LANの基本設定が行えます。

無線LAN: 有効 無効

有効SSID: 2

SSID1: AirPort

SSID2: Guest

Copy SSID: 有効 無効

オートチャンネル: 有効 無効

設定 キャンセル

無線LAN	無線LANを利用するかを選択します。(初期値:有効)				
SSID1	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[AirPortXXXXX](XXXXXは機器により異なる))				
SSID2	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。(初期値:[GuestXXXXX](XXXXXは機器により異なる))				
Copy SSID	コピーしたSSIDを利用するかを選択します。(初期値:無効) コピーに成功した場合、自動で有効になります。 <table border="1"><tr><td>有効</td><td>[Copy SSID]を利用します。</td></tr><tr><td>無効</td><td>[Copy SSID]を利用しません。</td></tr></table> (コピーできるSSID、暗号キーの組み合わせは1つです。コピーする毎に上書きされます。)	有効	[Copy SSID]を利用します。	無効	[Copy SSID]を利用しません。
有効	[Copy SSID]を利用します。				
無効	[Copy SSID]を利用しません。				
オートチャンネル	自動でチャンネルを設定します。 自動、1~13で設定します。 (詳しくは「 チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯 (IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル 72 ページ参照 」) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。				
チャンネル	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。				

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

暗号化

▼ WPA-PSKの場合

基本設定	暗号化	詳細設定	フィルタ	WPS	クライアントリスト
無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。					
SSIDの選択:	AirPort				
SSID通知:	有効				
WMM:	有効				
暗号化:	WPA-PSK				
キーの更新間隔:	1800	秒 (600-86400)			
WPAの種類:	<input type="radio"/> WPA(AES) <input type="radio"/> WPA2(AES) <input checked="" type="radio"/> Mixed				
キーの種類:	ASCII文字				
暗号キー:	<input type="text"/>				
					設定 キャンセル

▼ WEPの場合

基本設定	暗号化	詳細設定	フィルタ	WPS	クライアントリスト
無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。					
SSIDの選択:	Guest				
SSID通知:	有効				
WMM:	有効				
暗号化:	WEP				
認証方式:	自動				
キーの長さ:	128bit				
キーの種類:	ASCII (13文字)				
デフォルトキー:	キー 1				
暗号化キー 1:	<input type="text"/>				
暗号化キー 2:	<input type="text"/>				
暗号化キー 3:	<input type="text"/>				
暗号化キー 4:	<input type="text"/>				
					設定 キャンセル

▼ 無効の場合

基本設定	暗号化	詳細設定	フィルタ	WPS	クライアントリスト
無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。					
SSIDの選択:	AirPort				
SSID通知:	有効				
WMM:	有効				
暗号化:	無効				

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。				
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※SSID1の[SSID通知]を[無効]にするとWPS機能が利用できません。				
WMM	WMM機能は常に有効です。				
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。				
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。				
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。				
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。				
暗号キー	<p>暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>Passphrase (8~63文字)</td> <td>任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。)</td> </tr> <tr> <td>HEX (64文字)</td> <td>任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。)</td> </tr> </tbody> </table> <p>入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</p>	Passphrase (8~63文字)	任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。)	HEX (64文字)	任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。)
Passphrase (8~63文字)	任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。)				
HEX (64文字)	任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。)				

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。 ※SSID1の暗号化方式を[WEP]にすると、WPS機能が無効になります。								
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※SSID1の[SSID通知]を[無効]にするとWPS機能が利用できません。								
WMM	WMM機能は常に有効です。								
暗号化	[WEP]を選択します。								
認証方式	[自動]で固定です。								
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。								
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII(5文字)][16進数(10文字)][ASCII(13文字)][16進数(26文字)]から選択します。								
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。								
暗号化キー 1~4	<p>暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>64ビット -ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE</td> </tr> <tr> <td>64ビット -16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A</td> </tr> <tr> <td>128ビット -ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45</td> </tr> <tr> <td>128ビット -16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF</td> </tr> </tbody> </table> <p>入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</p>	64ビット -ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE	64ビット -16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A	128ビット -ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45	128ビット -16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF
64ビット -ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE								
64ビット -16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A								
128ビット -ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45								
128ビット -16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF								

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※SSID1の[SSID通知]を[無効]にするとWPS機能が利用できません。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	暗号化をおこなう方法を設定します。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

詳細設定

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

ここでの設定は、無線LANに関して十分な知識を持っている上級者向けです。

RTSスレッシュホールド: (1-2347)

ビーコン間隔: (20-1000ms)

DTIM周期: (1-255)

使用する帯域: 20/40 MHz 20 MHz

送信出力: ▼

設定 キャンセル

RTSスレッシュホールド (RTSしきい値)	設定した値よりも大きいパケットを送信する場合に、RTS (送信要求) をおこないます。減らすとRTSは増えますが、通信効率が高くなる場合があります。
ビーコン間隔	無線電波の送出間隔を設定します。減らすと通信品質は上がりますが、他の機器との干渉が大きくなります。
DTIM周期	ビーコンに対し、どの程度の間隔でDTIMを挿入するかを設定します。 ※ DTIM (delivery traffic indication message) とは、省電力モードの無線クライアントに対して、データがあることを伝えるメッセージのことです。
使用する帯域	使用する帯域を選択します。
送信出力	本製品の通信出力を設定します。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のシリアル番号

仕様

困ったときは

フィルター

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

MACアドレスフィルタリングテーブルに追加されたMACアドレスを持つクライアントのみがアクセスポイントに接続できます。

MACアドレスフィルタリング有効

説明	MACアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>

追加 リセット

MACアドレスフィルタリングテーブル

NO.	説明	MACアドレス	選択
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

選択して削除 全て削除 リセット

設定 キャンセル

MACアドレスフィルタリング有効	<p>チェックすると、指定したMACアドレスを持つ無線LAN機器のみがアクセスポイントに接続できるようになります。</p> <p>※「MACアドレスフィルタリング」機能を有効にする場合、本製品のWPS機能を無効にする必要があります。</p> <p>以下の手順でフィルターの設定およびWPSを無効にする設定します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [WPS] タブをクリックします。 ② [WPS] の [有効] のチェックを外し、[設定] をクリックします。 ③ [フィルター] タブをクリックします。 ④ [説明] に任意の説明文を入力します。 ⑤ [MACアドレス] に機器のMACアドレスを入力します。 ※MACアドレスは、[1234567890ab] のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。 ⑥ [追加] をクリックします。 ⑦ [MACアドレスフィルタリング有効] にチェックします。 ⑧ [設定] をクリックします。 <p>追加されたMACアドレスは下の [MACアドレスフィルタリングテーブル] に表示されます。</p>
------------------	--

WPS

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

WPS: 有効

Wi-Fi Protected Setup 情報

WPS情報: Configured

接続する機器にボタンがある場合は、下のボタンをクリックするか、WPSランプが点滅するまで本体の[セットアップ]ボタンを押し、接続する機器のボタンを押して下さい。

WPS プッシュボタン設定:

接続する機器にPINコードがある場合は、下にPINコードを入力し、[接続]ボタンをクリックしてください。

WPS PINコード設定:

接続する機器に、PINコードを入力する場合は、下のPINコードを入力してください。

PINコード:

WPS	チェックをつけ、[設定]をクリックすると、WPS接続が可能になります。(出荷時設定:有効)
WPS情報	WPSの状態を表示します。 [Configured]の場合、WPS接続時、現在設定されている暗号化設定を使用します。 [設定をリセットする]を押すと、[UnConfigured]の設定になります。 ※ [Configured]にするには、SSIDや暗号化設定を変更するか、もしくはWPSで無線LAN子機を接続してください。
WPSプッシュボタン設定	[セットアップ]をクリックすると、WPS接続をおこないます。 ※ [セットアップ]を押した後、2分間待ち受けします。
WPS PINコード設定	接続する機器のPINコードを入力し、[接続]をクリックすると、接続をおこないます。
PINコード	本製品のPINコードを表示します。 本製品と接続する機器にPINコードを入力する場合は、このPINコードを入力してください。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

クライアントリスト

基本設定 暗号化 詳細設定 フィルター WPS クライアントリスト

無線LANクライアントテーブル:

無線LANクライアントテーブルは、本製品に接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

インターフェース	MACアドレス
AirPort	

無線LANクライアントテーブル

本製品に無線LANで接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

セキュリティ

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

パススルー

パススルー DMZ DoS

PPTPパススルー: 有効 無効

IPSecパススルー: 有効 無効

設定 キャンセル

PPTPパススルー	[有効] [無効]を選択します。
IPSecパススルー	[有効] [無効]を選択します。

使用前の
前に

設置・無線
接続

DMZ

パススルー DMZ DoS

DMZ設定を行うことで、インターネット上にDMZホストによるサービスを提供することができます。ただし、ローカルプライベートネットワーク(LAN)への不正アクセス等、外部からの侵入を防止することができなくなりますので注意が必要です。通常、DMZホストは、ウェブ(HTTP)サーバ、FTPサーバ、SMTP(メール)サーバおよびDNSサーバ等、インターネットから直接アクセスが必要なサービスが該当します。

DMZを有効にする

ローカル IPアドレス: < パソコンの選択

設定 キャンセル

DMZを有効にする	チェックすると、DMZを有効にします。
ローカルIPアドレス	DMZホスト機能を有効に設定するパソコンのIPアドレスを入力します。 [パソコンの選択]からIPアドレスを選択すると、簡単に入力できます。

いろいろ設定

設定画面の
リファレンス

DoS

パススルー DMZ DoS

DoS攻撃防御を設定します。

DoS攻撃防御: 有効 無効

設定 キャンセル

DoS攻撃防御	[有効] [無効]を選択します。
---------	------------------

仕様

困ったときは

ECOモード

▼パソコンの場合

ECOモード

設定モード: カスタム 設定

本体のWPSボタンを短く(1秒以内)押すことにより、ECOモードを解除できます。ECOモードが解除されると、電源ランプが「点滅」から「点灯」に変わります。

カスタム設定:

ランプ: 点灯モード

有線LAN: 通常モード

無線LAN: 通常モード

スケジュール設定

スケジュール設定を利用する

開始時間: 00:00 終了時間: 01:00

曜日設定

月 火 水 木 金 土 日 反映

曜日	時間	選択
月		<input type="checkbox"/>
火		<input type="checkbox"/>
水		<input type="checkbox"/>
木		<input type="checkbox"/>
金		<input type="checkbox"/>
土		<input type="checkbox"/>
日		<input type="checkbox"/>

選択して削除
全て削除

設定モード	<p>[推奨設定][カスタム][利用しない]から選択します。[推奨設定]または[カスタム]を選択すると、消費電力を削減できます。[設定]ボタンを押すと設定が反映されます。</p> <p>▼[推奨設定]設定時 ランプ:[消灯モード] 有線LAN:[通常モード] 無線LAN:[低速モード]</p>								
ランプ	<p>[点灯モード][消灯モード]から選択します。[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">点灯モード</td> <td>通常の点灯をします。</td> </tr> <tr> <td>消灯モード</td> <td>ランプが以下の状態になります。 電源ランプ:点滅 電源ランプ以外:消灯</td> </tr> </table>	点灯モード	通常の点灯をします。	消灯モード	ランプが以下の状態になります。 電源ランプ:点滅 電源ランプ以外:消灯				
点灯モード	通常の点灯をします。								
消灯モード	ランプが以下の状態になります。 電源ランプ:点滅 電源ランプ以外:消灯								
有線LAN	<p>[全てオフ][LANオフ][通常モード]から選択します。[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">全てオフ</td> <td>全ての有線ポート([インターネットポート]含む)がオフになります。</td> </tr> <tr> <td>LANオフ</td> <td>LAN1~4ポートがオフになります。</td> </tr> <tr> <td>通常モード</td> <td>通常の動作をします。</td> </tr> </table> <p>※APモード時、[LANオフ]の項目はありません。</p>	全てオフ	全ての有線ポート([インターネットポート]含む)がオフになります。	LANオフ	LAN1~4ポートがオフになります。	通常モード	通常の動作をします。		
全てオフ	全ての有線ポート([インターネットポート]含む)がオフになります。								
LANオフ	LAN1~4ポートがオフになります。								
通常モード	通常の動作をします。								
無線LAN	<p>[設定モード]で[カスタム]を選択すると設定できます。[通常モード][低速モード][オフ]から選択します。[設定]ボタンを押すと設定が反映されます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">通常モード</td> <td>通常の動作をします。</td> </tr> <tr> <td>低速モード</td> <td>無線の最大転送速度が150Mbpsになります。</td> </tr> <tr> <td>オフ</td> <td>無線がオフになります。</td> </tr> </table>	通常モード	通常の動作をします。	低速モード	無線の最大転送速度が150Mbpsになります。	オフ	無線がオフになります。		
通常モード	通常の動作をします。								
低速モード	無線の最大転送速度が150Mbpsになります。								
オフ	無線がオフになります。								
スケジュール設定を利用する	<p>チェックすると、スケジュール設定を利用できます。スケジュールを選択し、[反映]をクリックするとスケジュールが設定されます。</p> <p>※ スケジュールは9件まで作成できます。 ※ 同じ時間帯で複数の曜日を設定した場合は、1件としてカウントされます。 (例: 13:00~17:00で土・日を選択した場合、これで1件のスケジュールとしてカウントします。)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">開始時間</td> <td>[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。</td> </tr> <tr> <td>終了時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>曜日設定</td> <td>チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。[反映]ボタンを押すと設定が反映されます。</td> </tr> <tr> <td>選択</td> <td>チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。</td> </tr> </table>	開始時間	[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。	終了時間		曜日設定	チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。[反映]ボタンを押すと設定が反映されます。	選択	チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。
開始時間	[開始時間]から[終了時間]までの間、ECOモードの設定が有効になります。								
終了時間									
曜日設定	チェックした曜日のみECOモードの設定が有効になります。[反映]ボタンを押すと設定が反映されます。								
選択	チェックし、[選択して削除]をクリックすると、選択したスケジュールを削除します。 [全て削除]をクリックすると、すべてのスケジュールを削除します。								

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

▼スマートフォンの場合

ECOモードを設定すると本製品の消費電力を削減することができます。

設定モード: 利用しない 設定

推奨:ランプ[消灯モード]、有線LAN[低速モード]、無線LAN(2.4G)[低速モード]、無線LAN(5G)[オフ]に設定されます
ECOモード時は電源ランプが点滅します。
本体のWPSボタンを短く押す(1秒以内)ことにより、ECOモードを強制解除できます。

設定

設定モード	<p>[推奨設定][利用しない]から選択します。[推奨設定]を選択すると、消費電力を削減できます。[設定]ボタンを押すと設定が反映されます。</p> <p>▼[推奨設定]設定時 ランプ:[消灯モード] 有線LAN:[通常モード] 無線LAN:[低速モード]</p> <p>※カスタム設定、スケジュール設定は、パソコンから設定画面を開いて設定してください。</p>
-------	---

詳細設定

ポートの開放

ポートの開放 **UPnP** リダイレクト

ネットワークゲーム、ネットワークカメラ、サーバー等を公開する時に設定します。

ポートの開放を有効にする

設定名:

公開する機器のIPアドレス:

プロトコル:

LAN側ポート番号:

インターネット側ポート番号:

ポートの開放一覧:

NO.	設定名	IPアドレス	LAN側ポート	タイプ	インターネット側ポート	選択
						<input type="checkbox"/>

ポートの開放を有効にする	チェックするとポートの開放機能を利用できます。
設定名	識別するための名称を入力します。
公開する機器のIPアドレス	公開する機器のIPアドレスを入力します。
プロトコル	[TCP][UDP][両方]から選択します。
LAN側ポート番号	インターネット上から見えるポート番号を入力します。
インターネット側ポート番号	インターネットに公開するポート番号を入力します。

ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

UPnP

ポートの開放 **UPnP** リダイレクト

UPnPの設定を行います。

UPnP: 有効 無効

UPnP	[有効][無効]を選択します。
------	-----------------

リダイレクト

ポートの開放 **UPnP** リダイレクト

HTTPリダイレクトの設定を行います

HTTPリダイレクト: 有効 無効

HTTPリダイレクト	[有効][無効]を選択します。
------------	-----------------

ファミリースマイル

ファミリースマイル

▼パソコンの場合

「悪質サイトブロック ファミリースマイル」は、ネットスター社のURLフィルタリングサービスを利用して、不適切なサイトの閲覧を自動的に制限し、安心してインターネットを利用できるサービスです。
 下記「悪質サイトブロック ファミリースマイル利用規約」をお読みになり同意し、サービスを開始する場合は、「ファミリースマイルを利用する」のチェックボックスにチェックを入れ、ライセンス番号を設定してください。
 本機能をご利用の間は、URLのチェックを行いますので、ブラウザの閲覧スピードが低下する場合があります。あらかじめご了承ください。

悪質サイトブロック ファミリースマイル利用規約

本約款は、お客様（以下「甲」といいます）が、ネットスター株式会社（以下「乙」といいます）が提供する、規制対象URLデータベースを使用したURLフィルタリングサービス「悪質サイトブロック ファミリースマイル」（以下「本サービス」といいます）をご利用する際のものであることをご承諾の上、ご同意の上、ご契約をなさるものとさせていただきます。

ファミリースマイルを利用する

ライセンス番号: ライセンス購入へ

サービス: 無効 有効期限: ----/--/-- ライセンスの確認

全体制限: 制限しない カスタムレベルの編集

MACアドレス: 小学生(中学年相当) 反映

個別制限	NO.	MACアドレス	レベル	選択
<input type="checkbox"/>				

選択して削除 全て削除 リセット 設定 キャンセル

ファミリースマイルを利用する	チェックすると、ファミリースマイルを利用できます。								
ライセンス番号	ライセンスキーを入力します。 ※ ライセンスキーは本製品背面に貼付のシール上に記載されています。								
サービス	ファミリースマイルの状態と有効期限を表示します。 ※ ファミリースマイルの無料期間は利用開始日から2ヵ月間です。 <table border="1"> <tr> <td>開始</td> <td>ファミリースマイルが有効な状態です。</td> </tr> <tr> <td>停止</td> <td>ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。</td> </tr> <tr> <td>期限切れ</td> <td>ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>ファミリースマイルが無効の状態です。</td> </tr> </table>	開始	ファミリースマイルが有効な状態です。	停止	ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。	期限切れ	ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。	無効	ファミリースマイルが無効の状態です。
開始	ファミリースマイルが有効な状態です。								
停止	ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。								
期限切れ	ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。								
無効	ファミリースマイルが無効の状態です。								
全体制限	本製品に接続されるパソコン、ゲーム機等の全ての機器に対する制限のレベルを設定します。								
MACアドレス	本製品に接続される機器毎に、制限レベルを設定します。 制限レベルを設定する機器のMACアドレスを入力し、制限レベルを選択します。 設定した内容が下の「個別制限」に表示されます。 ※MACアドレスは、[1234567890ab]のように連続した12桁の半角英数字で入力してください。								

▼スマートフォンの場合

I-ODATA
ファミリースマイル
 悪質サイトブロック

ファミリースマイルを利用する ?

ライセンス番号
(ライセンス番号はルーター貼付のシール上の12桁の英数字です。)

サービス: 無効 有効期限: ----/--/--
有効期限が切れている場合は、こちらより更新ライセンス（利用開始から一年間有効）を購入できます。

全体制限

設定を続ける場合は、ファミリースマイル利用規約への同意が必要です。

設定

ファミリースマイルを利用する	チェックすると、ファミリースマイルを利用できます。								
ライセンス番号	ライセンスキーを入力します。 ※ ライセンスキーは本製品背面に貼付のシール上に記載されています。								
サービス	ファミリースマイルの状態と有効期限を表示します。 ※ ファミリースマイルの無料期間は利用開始日から2ヵ月間です。 <table border="1"> <tr> <td>開始</td> <td>ファミリースマイルが有効な状態です。</td> </tr> <tr> <td>停止</td> <td>ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。</td> </tr> <tr> <td>期限切れ</td> <td>ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>ファミリースマイルが無効の状態です。</td> </tr> </table>	開始	ファミリースマイルが有効な状態です。	停止	ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。	期限切れ	ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。	無効	ファミリースマイルが無効の状態です。
開始	ファミリースマイルが有効な状態です。								
停止	ファミリースマイルのURLリストが利用不可能な状態です。								
期限切れ	ファミリースマイルのライセンス有効期限がきています。								
無効	ファミリースマイルが無効の状態です。								
全体制限	本製品に接続されるパソコン、ゲーム機等の全ての機器に対する制限のレベルを設定します。								

※ 個別制限、カスタムレベルの編集は、パソコンから設定画面を開いて設定してください。

ファミリースマイルの使用方法については、弊社 Web ページよりファミリースマイルの「画面で見るマニュアル（2ヵ月間無償版の場合）」をご覧ください

<http://www.iodata.jp/r/3861>

URL フィルター

ファミリーマイル URLフィルター ブロックログ

URLフィルターを利用する

URL: 許可 ▾

追加 リセット

フィルタリスト:

NO.	URL	処理	選択

選択して削除 全て削除 リセット 設定 キャンセル

URLフィルターを利用する	チェックすると、アクセスを許可するページ(ホワイトリスト)、許可しないページ(ブラックリスト)を個別に登録することができます。
URL	アクセスを制限したいURL(ホスト部に含まれるキーワード)を入力し、[許可][拒否]を選択します。 設定した内容が下の[フィルタリスト]に表示されます。 例) http://aaa.co.jpを設定したい場合、“aaa.co.jp”を入力

使用前に

設置・無線接続

ブロックログ

ファミリーマイル URLフィルター ブロックログ

ログを表示します。

日付	URL	IPアドレス	カテゴリ

ログをクリア

ブロックしたログ(日付、URL、ブロックしたURLにアクセスしようとしたIPアドレス、対象のカテゴリ)を表示します。

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

システム設定

パスワード

パスワード設定 時刻の設定 ログ ファームウェア バックアップ 初期化

本製品にアクセスするためのパスワードを変更できます。

ログイン名:

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワード再入力:

設定 キャンセル

ログイン名	管理者用のログイン名を設定します。
現在のパスワード	現在使用しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	変更するパスワードを入力します。
パスワード再入力	確認のため、[パスワード]と同じパスワードを入力します。

※ パスワードを設定すると、設定画面を開く際にログイン画面が表示され、ここで設定したログイン名、パスワードを入力します。

時刻の設定

パスワード設定 時刻の設定 ログ ファームウェア バックアップ 初期化

時刻の設定を行います。

時刻の設定方法: NTPサーバーとの同期

NTPサーバー:

設定 キャンセル

時刻の設定方法	時刻の設定方法を表示します。
NTPサーバー	時刻を入手するURLを選択します。

ログ

パスワード設定 時刻の設定 ログ ファームウェア バックアップ 初期化

ログを表示します。

Oct 23 17:00:48

保存 クリア 更新

ログを表示します。表示されたログのファイル保存、削除、表示の更新がおこなえます。

ファームウェア

パスワード設定 時刻の設定 ログ ファームウェア バックアップ 初期化

本製品のファームウェアの更新ができます。

参照...

更新 キャンセル

本製品のファームウェアの更新がおこなえます。
[参照] ボタンをクリックし、事前にダウンロードしたファームウェアファイルを指定して、[更新] をクリックします。

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

バックアップ

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
保存ボタンで現在の設定を保存できます。復元する場合は、保存したファイル(config.bin)を復元してください。					
設定の保存:		保存			
設定の復元:		復元		参照...	

設定の保存	[保存]を押すと、本製品の各種設定情報をファイルに保存できます。 (保存先を選択し、[config.bin]ファイルを保存します。)
設定の復元	[設定の保存]で保存したファイルから本製品の各種設定情報を読み込み、復元します。 [参照]を押し、[設定の保存]で保存したファイルを読み込み、[復元]を押します。

ご使用の前に

設置・無線接続

初期化

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
本製品を工場出荷時設定に戻すには、出荷時設定ボタンを押してください。					
出荷時設定に戻す:		出荷時設定			
システムの再起動を行います:		再起動			

出荷時設定に戻す	[出荷時設定]を押すと、本製品の各種設定情報が出荷時設定に戻ります。
システムの再起動を行います	本製品を再起動します。 ※数分かかる場合があります。

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

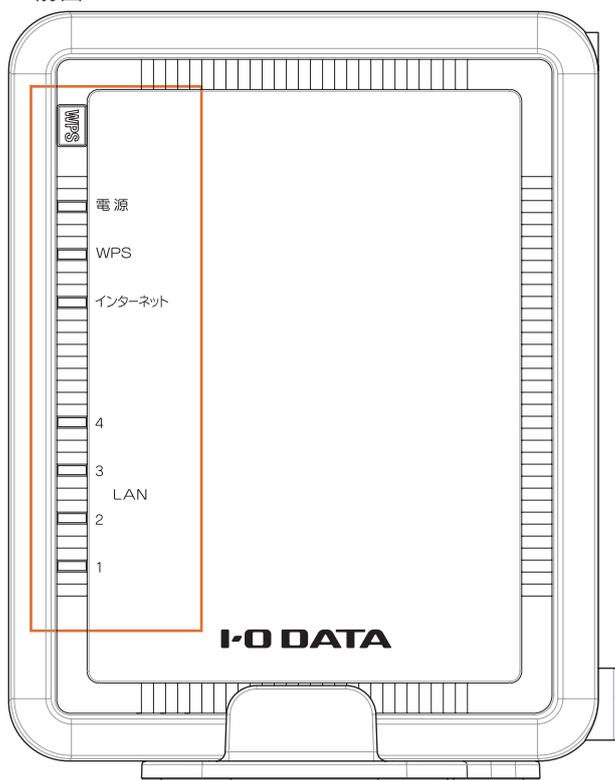
困ったときには

仕様

各部の名前と機能	97 ページ
動作環境/仕様.....	98 ページ

各部の名前と機能

▼前面



ボタン/ランプ	動作	概要
WPSボタン	約3秒長押	WPS接続を開始します。
	約6秒長押	Wi-Fi設定コピーを開始します。
電源ランプ	点灯	電源オン時
	遅い点滅	ECOモード有効時またはWi-Fi設定コピー機能で接続設定中
	速い点滅	Wi-Fi設定コピー機能で接続失敗
	消灯	電源オフ時
WPSランプ	点灯	WPSで接続成功またはWi-Fi設定コピー機能で接続成功
	遅い点滅	WPSで接続設定中またはWi-Fi設定コピー機能で接続設定中
	速い点滅	WPSで接続失敗またはWi-Fi設定コピー機能で接続失敗
	消灯	通常状態
インターネットランプ	点灯	100/10Mbpsでリンク中
	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
	消灯	リンク無し
LANランプ	点灯	100/10Mbpsでリンク中
	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
	消灯	リンク無し

使用前の
前に

設置・無線接続

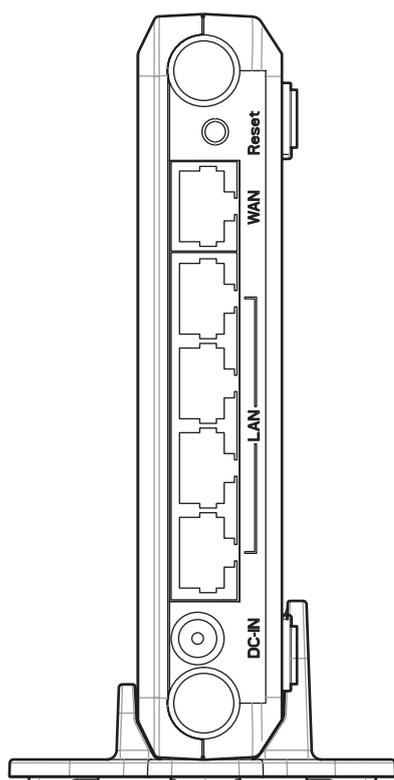
いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

▼側面



ボタン/ポート	概要
Reset	3秒以上押すと出荷時設定に戻ります。
WANポート	FTTH/ADSL/CATVモデムをLANケーブルで接続するためのポートです。
LANポート (1~4)	パソコンやハブ(ローカルネットワーク側)を接続するためのポートです。(10Mbpsと100Mbpsを自動認識します。接続されたLANケーブルが、ストレートかクロスかを自動認識します。)
DC-IN	添付のACアダプターを接続します。

動作環境/仕様

動作環境

通信できる無線LAN機器	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 ※ 無線LANの接続推奨台数として、4台以下でのご使用をおすすめします。 ※ 本製品は無線LANアクセスポイント機能付きWi-Fiルーターです。アクセスポイント間通信に対応していないため、他のアクセスポイント(本製品同士も含む)と無線での通信はできません。
対応OS (日本語版のみ)	Windows 10(32/64ビット版)、Windows 8.1(32/64ビット版)、Windows 8(32/64ビット版)、 Windows 7(32/64ビット版) SP1以降、Windows Vista(32ビット版) SP2以降、 Mac OS X 10.5~10.11
設定に必要なソフトウェア	Windows: Internet Explorer 8~11 Mac OS: Safari 5~7 Android: 標準ブラウザ iOS Safari 5~7

1 使用の前に

設置・無線接続

仕様

ルーター部	
有線規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3i(10BASE-T)
対応プロトコル	TCP/IP(IPv4)
伝送速度	100Mbps(100BASE-TX)、10Mbps(10BASE-T)
インターネットポート	RJ-45×1ポート、Auto MDI/MDI-X、Auto-Negotiation
LANポート	RJ-45×4ポート、全ポートAuto MDI/MDI-X、Auto-Negotiation
インターネット接続方法	IPアドレス自動取得、PPPoE認証(1セッション)、IPアドレス固定
サブネットマスク	255.255.255.0固定
その他機能	SPI、DoS攻撃防御、DHCPサーバー(最大253台)、ポートの開放(最大16エントリー)、DMZホスト、UPnP、IPv6パススルー、MTU設定、NTPクライアント、IPsecパススルー、PPTPパススルー、ファミリースマイル

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

無線LAN側ネットワーク部	
無線規格	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b
通信周波数	2.4GHz帯
対応プロトコル	TCP/IP(IPv6/IPv4)
伝送方式	IEEE802.11b 直接拡散スペクトラム拡散方式(DS-SS) IEEE802.11n/g 直交周波数分割多重方式(OFDM)
伝送速度	IEEE802.11n: 300Mbps(最大値) IEEE802.11g: 54Mbps(最大値) IEEE802.11b: 11Mbps(最大値)
アンテナ方式	内蔵アンテナ×2(2.4GHz送受信×2)
無線LANセキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)/WPA-PSK(TKIP/AES)/WEP(128/64bit)
無線LAN機能	MACアドレスフィルタリング(最大32エントリー)、SSID通知のON/OFF、自動チャンネル選択、送信出力制限、WPS、WMM
無線LANに接続できる機器の台数	推奨8台

仕様

困ったときには

一般仕様	
外形寸法	縦置き時: 約98(W)×125(D)×130(H)mm(スタンド含む) 横置き時: 約125(W)×98(D)×27(H)mm
質量	約130g(本体のみ)
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	3.9W
使用温度範囲	0~35℃
使用湿度範囲	10~85%(結露しないこと)
環境対応	RoHS指令準拠

出荷時設定		
LAN側設定	IPアドレス	192.168.0.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
無線LAN設定	SSID1	AirPortXXXXXX (XXXXXXは機器により異なる。)
	SSID1 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	SSID2	GuestXXXXXX (XXXXXXは機器により異なる。)
	SSID2 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	Copy SSID	CopyXXXXXX (XXXXXXは機器により異なる。)
	Copy SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
DHCPサーバー機能	DHCPサーバー機能	有効
	開始IPアドレス	192.168.0.2
	終了IPアドレス	192.168.0.32
パスワード設定	なし	
ポートの開放	無効	
DMZ	無効	
UPnP	有効	
セキュリティ設定	システム設定	インターネットからのPing拒否:有効(固定) DoS攻撃防御:有効
	ECOモード	利用しない

使用前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

困ったときには

困ったときには.....	101 ページ
アフターサービスについて.....	115 ページ

困ったときには

参照したいトラブルの対処をご覧ください。

インターネット接続時のトラブル

パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない	102 ページ
有線LANでインターネット接続ができない	102 ページ
NTTフレッツ光回線でインターネット接続ができない	103 ページ
LAN側のIPアドレスを変更したら接続できなくなった	104 ページ
1台目のパソコンは接続できているが、2台目以降のパソコンがインターネット接続できない	104 ページ

無線 LAN に関するトラブル

無線LANアダプター側のパソコンと通信速度が遅いまたは不安定	105 ページ
Wi-Fi対応ゲーム機で通信できない	105 ページ
SSIDが検索されない	105 ページ
本製品のSSIDとセキュリティキー(暗号キー)の設定値を知りたい	105 ページ
転送速度が遅い場合	105 ページ

Wi-Fi 設定コピー機能に関するトラブル

コピーに失敗する	106 ページ
既存の無線LANルーターで使用していた端末がつかない	106 ページ
コピーしたSSIDと暗号キーを消去または無効にしたい	106 ページ

設定画面に関するトラブル

「Magical Finder」で本製品が表示されない	107 ページ
設定画面が表示されない	107 ページ
パスワードを忘れてしまった	109 ページ

その他のトラブル

本製品にパソコンを追加で接続したい	109 ページ
ネットワークゲームやサーバー公開をしたい	109 ページ
ファイルやプリンターを共有したい	110 ページ
パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい	112 ページ
パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にしたい	113 ページ

弊社 Web ページにある製品 Q&A も併せてご覧ください

また、ファームウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

<http://www.iodata.jp/r/4760>

1 使用の前に

設置・無線接続

いじるな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

インターネット接続時のトラブル

Q パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない

対処 パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効（オン）になっていることを確認してください。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。（チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定]からおこないます。）

対処 パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP)の場合は、電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入れて、最後にパソコンの電源を入れてください。（DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入れます。）
パソコンのIPアドレスの設定については、[「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」112 ページ](#)をご参照ください。

対処 パソコンのIPアドレスが固定の場合は、本製品のIPアドレスをパソコンと同一クラスのIPアドレスに設定してください。

対処 本製品と無線LAN接続する機器（パソコンなど）のSSIDと暗号化設定が、すべて同じ設定になっているかどうかご確認ください。

同じ設定になっていない場合は、本製品のSSIDと暗号キーを確認し、設定し直してください。

※ 出荷時設定は、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」または本製品背面のシールに記載されています。

※ セキュリティキーは暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。

また、ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、暗号化方式をWEPに変更してから接続します。

[（「ニンテンドーDSiの場合（アクセスポイントを検索して設定する場合）」39 ページ参照、
「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」41 ページ参照）](#)



Q 有線LANでインターネット接続ができない

対処

- ・本製品のLANランプが点灯しているかご確認ください。
- ・LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- ・パソコンのLANアダプターが正常に動作しているか確認してください。

対処 パソコンのネットワーク設定で、IPアドレスの設定が"自動取得"になっていることを確認してください。

[「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」112 ページ](#)の手順で確認します。

※ 本製品のDHCPサーバーを無効にした場合は、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを手動設定してください。この際、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスは本製品のIPアドレスを設定してください。

Q NTTフレッツ光回線でインターネット接続ができない

対処

以下の内容についてご確認の上、該当する対処をおこなってください。

- NTTから配布されているモデム（端末装置）にルーター機能があるか確認する。
 - ルーター機能がある場合は、NTT側のモデムにPPPoE認証設定をおこなっているか確認する。
（PPPoE認証設定とは、ご契約のプロバイダーから通知されている「接続用ID（アカウント）」と「接続用パスワード」を設定することです。ご不明な場合はNTT東日本社・NTT西日本社にご確認ください。）
- ▼ モデムにルーター機能があり、モデムのPPPoE認証も設定済みの場合
- 1.本製品の「WAN」ポートにモデムからのLANケーブルが接続されていて、[インターネット]ランプが点灯していることを確認します。
⇒ランプが点灯していない場合は、LANケーブルを接続しているポートや、モデム、本製品の電源が入っているか確認してください。
 - 2.パソコン→本製品→モデムの順に電源を切ります。
本製品は電源ボタンがないので、ACアダプターをコンセントから外して電源を切ってください。
モデムについても電源ボタンがない場合は、通信していないことを確認してコンセントから電源を切ってください。
 - 3.モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れます。
電源を入れる際は、モデムの電源を入れて起動完了するまで（ランプの状態が落ち着くまで）待つてから、次に本製品の電源を入れるようにしてください。
 - 4.それでもインターネットにつながらない場合は、本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。
[「アクセスポイントとして使用する方法」67 ページ参照](#)
- ▼ モデムにルーター機能あり、モデムのPPPoE認証設定をおこなっていない場合
- 1.モデムにPPPoE認証設定をおこないます。
設定方法は、モデムの取扱説明書、セットアップガイド等をご参照ください。
ご不明な場合は、NTT東日本社、NTT西日本社、プロバイダーにご相談ください。
 - 2.本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。（[「アクセスポイントとして使用する方法」67 ページ参照](#)）
- ▼ モデムにルーター機能がない場合
- 本製品にPPPoE認証設定が必要です。既に設定をおこなった上で接続がうまくいかない場合は、本製品をリセットし、初期状態に戻してから、再度設定をし直してください。（[「出荷時設定に戻す方法」78 ページ参照](#)）
- 1.添付のLANケーブルを、モデムのLANポートと本製品のインターネットポートに接続します。
 - 2.パソコンと本製品を接続します。（[「Step2 無線LANの接続設定をする」12 ページ](#)からご利用の手順を参照）
 - 3.Webブラウザを起動します。
 4. [かんたん接続] をクリックします。
※ [かんたん接続] の画面が表示されない場合はWEBブラウザを起動し、アドレス欄に [http://192.168.0.1] と入力し、Enterキーを押します。
 5. [フレッツシリーズ] を選択し、ユーザーIDを入力します。（@マークから後ろもすべて入力します。例 abcd@efg.ne.jp）
 - 6.プロバイダーから指定されたインターネット接続用の接続パスワードを入力します。
※ユーザーIDはプロバイダーにより「接続ID」、「認証ID」、「ログインID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合があります。
※接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。
※ユーザーID、接続パスワードは、プロバイダーから提供された書類に記載されています。内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
 7. [次へ] をクリックします。

1. 使用の前に

設置・無線接続

いこころな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

Q LAN側のIPアドレスを変更したら接続できなくなった

- 対処**
- ▼ パソコンに固定でIPアドレスを設定している場合
 - ・パソコンのIPアドレスには、新しく設定した（変更した）ルーターのLAN側IPアドレスと同じネットワーククラスのIPアドレスを設定してください。
 - ・パソコンのゲートウェイ（ルーターアドレス）とDNSアドレスには、新しく設定した（変更した）ルーターのLAN側IPアドレスを設定してください。
 - ▼ パソコンにIPアドレスを自動的に取得させている場合
 - ・パソコンを再起動します。
 - ・パソコンを再起動してもつながらない場合は、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と更新をおこなってください。（下記参照）

IPアドレスの解放と更新方法

コマンドプロンプトを起動して、IPアドレスの解放と更新をおこないます。

①以下の手順でコマンドプロンプトを起動

- ・Windows 10の場合：[スタート]→[すべてのアプリ]→[Windowsシステムツール]→[コマンドプロンプト]を順にクリックして起動
- ・Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コマンドプロンプト]をクリック
- ・Windows 7の場合：[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を順にクリック
- ・Windows Vistaの場合：[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]を順にクリック
→[コマンドプロンプト]を右クリックして「管理者として実行」をクリック

- ②IPCONFIG -RELEASE と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスなどがすべて0.0.0.0になります。
- ③IPCONFIG -RENEW と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスを再取得します。
- ④IPCONFIG -ALL と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスをご確認ください。

Q 1台目のパソコンは接続できているが、2台目以降のパソコンがインターネット接続できない

- 対処**
- 追加するすべての機器で無線LANの接続設定が必要です。
[「Step2 無線LANの接続設定をする」12 ページ](#)を参照し、設定してください。

- 対処**
- モデム、本製品、パソコンの電源を一旦切り、モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れ直してください。また、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と書き換えをおこなってください。（上記「IPアドレスの解放と更新方法」参照）

1使用前の
前に設置・無線
接続正しいな
設定設定画面の
リファレンス

仕様

困った
ときには

無線 LAN に関するトラブル

Q 無線LANアダプター側のパソコンと通信速度が遅いまたは不安定

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。(チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定]からおこないます。)

対処 ノートパソコンで省電力機能が有効になっている場合は、無効に変更してください。(詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。)

Q Wi-Fi対応ゲーム機で通信できない

対処 接続するSSIDがあっているかどうかご確認ください。
ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、[GuestXXXXX] (XXXXXは機器により異なる)を選択し、暗号化方式をWEPに変更してから接続します。(「ニンテンドーDSiの場合 (アクセスポイントを検索して設定する場合)」39 ページ参照、「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」41 ページ参照))

Q SSIDが検索されない

対処 無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。

対処 無線LANアダプターが正しく動作しているかどうかご確認ください。確認方法については、お使いの無線LANアダプターメーカーへお問い合わせください。

対処 パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効 (オン) になっていることを確認してください。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

Q 本製品のSSIDとセキュリティキー (暗号キー) の設定値を知りたい

対処 本製品背面に貼付のシールや、添付の「無線LAN出荷時設定情報シート」に記載されています。
セキュリティキーは、暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。



※ "XXXXX" は機器により異なります。

対処 出荷時より変更している場合は、本製品の設定画面の[無線設定]→[暗号化]の画面で確認します。

Q 転送速度が遅い場合

対処 他の機器と電波が干渉している可能性があります。周波数を20MHzに変更してみてください。
本製品の設定画面の[無線設定]→[詳細設定]を開き、使用する帯域の設定で[20/40MHz]または[20MHz]を選択し、[設定] ボタンをクリックします。

Wi-Fi 設定コピー機能に関するトラブル

Q コピーに失敗する

対処 コピーボタンで既存の無線LANルーターの無線設定情報 (SSIDと暗号キー) を本製品にコピーした際、コピーランプが遅い点滅から早い点滅に変わった場合はコピーに失敗しています。
コピー機能は利用せず、接続してください。(「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」11 ページ参照)
(既存の無線LANルーターの設定はコピーできません。)

対処 以下の場合にはコピー機能で無線LANの接続設定がおこなえません。コピー機能は利用せず、接続してください。「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」11 ページ参照)
(既存の無線LANルーターの設定はコピーできません。)

- 新しい端末を追加する場合
- 既存の無線LANルーターの暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合
- 1番目のSSID以外につないでいた端末をつなぐ場合
- 既存の無線LANルーターにWPSボタンがない場合

Q 既存の無線LANルーターで使用していた端末が繋がらない

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末が5GHz帯に対応の場合、コピーしたSSIDには接続できません。また、本製品は5GHz帯に対応しておりません。

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末を1番目のSSID以外につないでいた場合、コピーしたSSIDには接続できません。コピー機能は利用せず本製品に接続してください。「▼ 初めて無線LANルーターを設置する場合」11 ページ参照)

対処 既存の無線LANルーターで使用していた端末の暗号化方式が「WEP」の場合、または暗号化していない場合、コピー機能で無線LANの接続設定がおこなえません。本製品のSSIDの暗号化方式を変更してから、本製品に接続してください。
(本製品のSSIDの暗号化方式の変更方法については、「無線LAN設定 (SSID・暗号化設定) の変更手順」69 ページ参照)

Q コピーしたSSIDと暗号キーを消去または無効にしたい

対処 コピーしたSSIDと暗号キーを消去する場合は、本製品を出荷時状態に初期化してください。(「出荷時設定に戻す方法」78 ページ参照)
また、コピーしたSSIDを無効にする場合は、本製品の設定画面の「無線設定」→「基本設定」を開き、「Copy SSID」で「無効」を選択し、「設定」をクリックします。

使用前の前

設置・無線接続

いごころな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

設定画面に関するトラブル

Q 「Magical Finder」で本製品が表示されない

対処 しばらく待ってから【情報の更新】ボタンを押してみてください。

対処 ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了したうえで再度ご確認ください。設定完了後は、元に戻してください。

Q 設定画面が表示されない

対処 本製品が起動中または再起動中の場合は、本製品のインターネットランプが点滅するまでお待ちください。

対処 [「パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない」102 ページ](#)の対処をお試しください。

対処 セキュリティソフトの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくはセキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

対処 Magical Finder上に表示されている本製品のIPアドレスを確認し、ご利用のパソコンのIPアドレスと同じネットワーククラスになっているかどうかご確認ください。(Magical Finderの開き方については[「設定画面の開き方」63 ページ](#)参照)
(例) パソコンのIPアドレスが「192.168.3.xxx」
本製品のIPアドレスが「192.168.3.yyy」(xxx、yyyにはそれぞれ違う数字が入ります。)
ここが同じ数字ならパソコンと本製品は同じネットワーククラス

本製品とパソコンが違うネットワーククラスになっている場合は、以下の対処をおこなってください。

● パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP)の場合

電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入れて、最後にパソコンの電源を入れてください。(DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入れます。)

パソコンのIPアドレスを自動取得(DHCP)にする場合は、[「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」112 ページ](#)をご参照ください。

● パソコンのIPアドレスが固定の場合

本製品のIPアドレスをパソコンと同じネットワーククラスのIPアドレスに設定してください。

Magical Finderを開き、本製品の【IP設定】ボタンをクリックし、設定します。

対処 設定用パソコンのIPアドレスをいったん解放し、更新(再取得)をおこなってください。(IPアドレスの解放と更新については[「IPアドレスの解放と更新方法」104 ページ](#)参照)

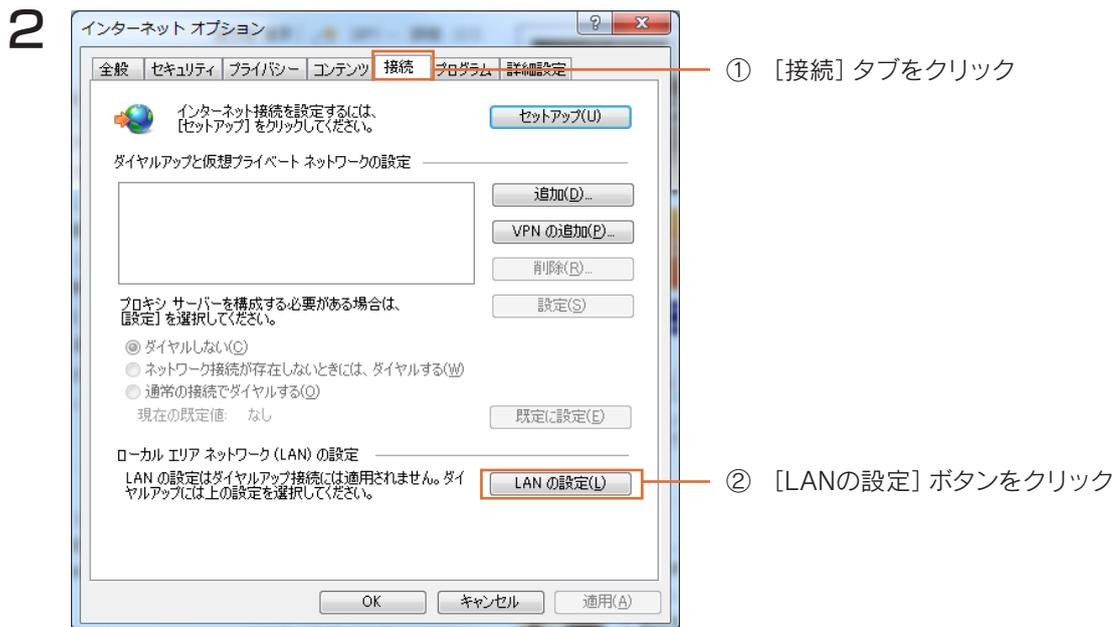
対処 Webブラウザがダイヤルアップする設定になっている場合は、以下の手順でダイヤルしない設定に変更してください。(例: Internet Explorer 9)

① Internet Explorerを起動し、【ツール】メニューの【インターネット オプション】をクリック

② 【接続】タブをクリックし、【ダイヤルしない】にチェックし、【OK】をクリック

対処 Webブラウザがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出すことができません。ブラウザの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。

▼ Windowsの場合



4 [OK] をクリックし、画面を閉じる

▼ Mac OS場合

1 [アップルメニュー] → [ネットワーク環境 (場所)] → [ネットワーク環境設定] の順にクリック

2 ① [プロキシ] タブをクリックし、[Webプロキシ (HTTP)] のチェックを外す
② [今すぐ適用] ボタンをクリック

3 画面左上の [X] をクリックし、画面を閉じる

1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

対処 Mac OSの場合、PPPoE設定を無効にしてください。

- ① [アップルメニュー] → [ネットワーク環境 (場所)] → [ネットワーク環境設定] → [TCP/IP] の順にクリックし、
[DHCPサーバを参照] を選択
- ② [PPPoE] タブをクリックし、[PPPoEを使って接続] のチェックを外す

対処 PPPoEの広域帯を使用している場合は、削除 (無効に) してください。

▼ Windows 8/7/Vistaの場合

- ① Windows 8.1の場合: 画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続] をクリック
Windows 8の場合: 画面左下を右クリックし、[コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
Windows 7/Vistaの場合: [スタート] → [コントロールパネル] (→ [ネットワークとインターネット]) → [ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
- ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター]をクリックします。
- ② 左側メニューの[アダプターの設定の変更] ([ネットワーク接続の管理]) をクリック
- ③ブロードバンド接続を削除

▼ Mac OS X 10.5場合

[アップルメニュー] → [ネットワーク環境 (場所)] → [ネットワーク環境設定] の順にクリックし、[接続解除] ボタンをクリック

Q パスワードを忘れてしまった

対処 出荷時、ログイン名、パスワードは空欄 (設定なし) に設定されています。また、パスワードには大文字/小文字の区別があります。パスワードを忘れてしまった場合は、本製品を出荷時設定に戻してください。

(リセットすると、そのほかの設定もすべて出荷時設定に戻ります。再度設定し直してください。)

[「出荷時設定に戻す方法」78 ページ参照](#)

その他のトラブル

Q 本製品にパソコンを追加で接続したい

対処 [「Step2 無線LANの接続設定をする」12 ページ](#)を参照し、接続してください。

Q ネットワークゲームやサーバー公開をしたい

対処 [「ポートの開放手順」73 ページ](#)を参照し、設定をおこなってください。

Q ファイルやプリンターを共有したい

対処 本製品でインターネット接続ができているパソコン同士であれば、OS側で共有設定すれば、ファイルやプリンター共有をおこなうことができます。

※ 以下の手順で設定がうまくいかない場合は、ご使用のOSサポートメーカーやパソコンメーカーに設定をご相談ください。

※ なお、ファイアウォール関連のアプリケーションをご利用の場合は、以下の設定をおこなう前に、パソコンにインストールされているファイアウォール機能を動作しない状態に設定変更してください。

ネットワークの接続確認

- 1 Windows 10/8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続] をクリック
Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
Windows 7の場合：[スタート] → [コントロールパネル] (→ [ネットワークとインターネット]) → [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック
※アイコン表示の場合は、[コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 2 左側メニューの[アダプターの設定の変更] ([ネットワーク接続の管理]) をクリック
- 3 [ローカルエリア接続]([ワイヤレスネットワーク接続]) を右クリックし、[プロパティ]をクリック
- 4 [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリック
- 5 [ローカルエリア接続のプロパティ] ([ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]) にて、[接続の方法]にパソコンにセットアップされているLANアダプターのデバイス名が表示されているかを確認します。
また、「この接続は次の項目を使用します。」のところで、下記のものがすべて登録されているかを確認します。
 - ・Microsoftネットワーク用クライアント
 - ・Microsoftネットワーク用ファイルとプリンターの共有
 - ・インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)
- 6 コンピューター名とワークグループ名の設定を確認します。
 - ① [スタート]メニューから[コンピューター]を右クリックし、[プロパティ]をクリック
※Windows 8の場合は、チャームバーから [検索] → [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [システム]の順にクリックします。
 - ② 表示された画面で、[コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定]欄の右側にある[設定と (の) 変更]をクリックします。
 - ③ [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
 - ④ システムのプロパティ] が表示されますので、画面の右下の「変更」ボタンをクリックします。
 - ⑤ [フルコンピューター名]と[ワークグループ名]を半角英数字で設定します。
※フルコンピューター名は他のパソコンと重複しないように設定します。
※ワークグループ名は他のパソコンと統一しておく必要があります。

以上でパソコン間のネットワークの設定は完了です。次にファイルまたはプリンターの共有設定をおこないます。次ページへお進みください。

1 使用の前に

設置・無線接続

ごこころな設定

設定画面のメンテナンス

仕様

困ったときには

ファイルを共有する場合

- 1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の[ファイルの共有の設定]または[ホームグループと共有に関するオプションの選択]を開きます。
 ※ Windows 8の場合は、画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の[ホームグループと共有に関するオプションの選択]の順にクリックします。
 ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 2 [ネットワーク探索]、[ファイル共有]、[プリンタ共有]をそれぞれ[有効]にします。
- 3 [コンピューター]や[エクスプローラ]で共有したいファイルやフォルダを右クリックして、[共有]を選択します。
- 4 [共有を行う人々を選んでください。]でアクセスを許可するユーザーを選択して、[共有]ボタンをクリックします。
 ⇒ アイコンに人の絵のマークがいたら、共有設定は完了です。他のパソコンから[ネットワークコンピューター]や[マイネットワーク]で共有ファイルやフォルダを設定したコンピューター名を開くと、そのファイルやフォルダが見えるようになります。

プリンターを共有する場合

▼ Windows 10/8/7の場合

- 1 [はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。
 ・Windows 10/8の場合：画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[デバイスとプリンターの表示]の順にクリック
 ・Windows 7の場合：スタートメニューから[デバイスとプリンター]をクリック
- 2 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]をクリックします。
- 3 [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
- 4 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。
 使用するプリンターのドライバーをインストールします。
- 5 インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。
 以上で、プリンターの共有設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

- 1 はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。
 スタートメニューから[デバイスとプリンター]（または[プリンタとFAX]）をクリックします。
- 2 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 3 [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
- 4 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。
 使用するプリンターのドライバーをインストールします。
- 5 インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。
 以上で、プリンターの共有設定は完了です。

Q パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい

対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

▼ Windows 10/8/7の場合

- ① コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
 - ② Windows 10/8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続] をクリックします。
Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリックします。
Windows 7の場合：[スタート] → [コントロールパネル] (→ [ネットワークとインターネット]) → [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
 - ※アイコン表示の場合は、[コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター] をクリックします。
 - ③ [ローカルエリア接続] をクリックします。
 - ④ [プロパティ] をクリックします。
 - ⑤ [ユーザーアカウント制御] が表示されますので、[続行] をクリックします。
 - ⑥ [接続の方法] にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。
 - ⑦ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - ⑧ [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] にチェックして、[OK] ボタンをクリックします。
 - ⑨ 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。
- 以上で設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

- ① コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
 - ② [スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
 - ③ [ネットワークと共有センター] が開きますので、左側の [ネットワーク接続の管理] をクリックします。
 - ④ [ローカルエリア接続(もしくは、ワイヤレスネットワーク接続)] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - ⑤ [ユーザーアカウント制御] のメッセージが表示された場合は、[続行] をクリックします。
 - ⑥ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - ⑦ [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] にチェックして、[OK] ボタンをクリックします。
 - ⑧ 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。
- 以上で設定は完了です。

▼ Mac OSの場合

- 1 アップルメニューより [場所] → [ネットワーク環境設定] の順にクリックします。
 - 2 ネットワーク環境設定をします。
 - ① [表示] で、ご使用のLANアダプター (内蔵Ethernetなど) を選びます。
 - ② [TCP/IP] をクリックします。
 - ③ [設定] で [DHCPサーバーを参照] を選びます。
 - ④ [今すぐ適用] をクリックします。
- 以上で設定は完了です。

1 使用の前に

設置・無線接続

ごごごな設定

設定画面のメンテナンス

仕様

困ったときには

Q パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定) にしたい

対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

▼ Windows 10/8/7の場合

- ① コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- ② Windows 10/8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続] をクリックします。
Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリックします。
Windows 7の場合：[スタート] → [コントロールパネル] (→ [ネットワークとインターネット]) → [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
- ※アイコン表示の場合は、[コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- ③ [ローカルエリア接続] をクリックします。
- ④ [プロパティ] をクリックします。
- ⑤ [ユーザーアカウント制御] が表示されますので、[続行] をクリックします。
- ⑥ [接続の方法] にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。
- ⑦ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ⑧ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ] 画面で [次のIPアドレスを使う] にチェックを入れ、IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定します。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例：ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

- ⑨ [次のDNSサーバーのアドレスを使う] にチェックを付けて、[優先DNSサーバー] にルーターのIPアドレスを入力します。
(例：ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)
 - ⑩ 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。
- 以上で設定は完了です。

▼ Windows Vistaの場合

- ① コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- ② [スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックします。
- ③ [ネットワークと共有センター] が開きますので、左側の [ネットワーク接続の管理] をクリックします。
- ④ [ローカルエリア接続] (もしくは、[ワイヤレスネットワーク接続]) を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ⑤ [ユーザーアカウント制御] のメッセージが表示された場合は、[続行] をクリックします。
- ⑥ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ⑦ [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ] 画面で [次のIPアドレスを使う] にチェックを入れ、IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定します。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例：ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

- ⑧ [次のDNSサーバーのアドレスを使う] にチェックを付けて、[優先DNSサーバー] にルーターのIPアドレスを入力します。
(例：ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)
 - ⑨ 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。
- 以上で設定は完了です。

▼ Mac OSの場合

1 アップルメニューより [場所] → [ネットワーク環境設定] の順にクリックします。

2 ネットワーク環境設定をします。

- ① [表示] で、ご使用のLANアダプター (内蔵Ethernetなど) を選びます。
- ② [IPv4を設定] ([設定]) で [手入力] を選択します。
- ③ IPアドレス・サブネットマスク・ルーター・DNSサーバーの設定をします。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

④ [今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定は完了です。

使用前の
前に

設置・無線
接続

いろいろな
設定

設定画面の
リファレンス

仕様

困った
ときには

アフターサービスについて

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- マニュアルの「困ったときには」を参照 ([101 ページ参照](#))
- サポートページのQ&Aを参照
- 最新のソフトウェアをダウンロード

<http://www.iodata.jp/r/4760>



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3014

※受付時間 9:00~17:00 月~日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）

FAX：076-260-3360

インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

<ご用意いただく情報>

製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<http://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。



ご使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

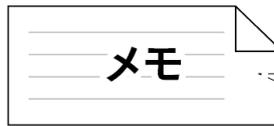
仕様

困ったときには

修理について

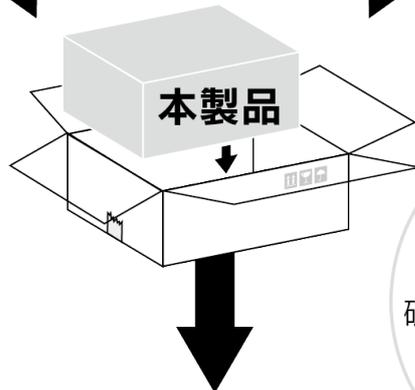
修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

**ハードウェア保証書または
お買い上げ時のレシート**



- 氏名
- 住所
- 電話番号
- FAX 番号
- メールアドレス
- 症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。



梱包は厳重に!

弊社到着までに
破損した場合、有料修理と
なる場合があります。

宅配便で送付

紛失をさけるため宅配
便でお送りください。

**〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内します。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品を送る前に製品名とシリアル番号 (S/N) を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

<http://www.iodata.jp/support/after/>



1 使用の前に

設置・無線接続

いろいろな設定

設定画面のリファレンス

仕様

困ったときには

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【使用ソフトウェアについて】

本製品には、MIT License、BSD License、Apache License と GNU General Public License Version2.June 1991 に基づいたソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。